Canon

PIXUS iP4100R

スタートガイド

セットアップ
お使いになるまでの流れ／必要なものを確認する／プリンタの接続方法を確認する／プリンタを設置する／セットアップ方法を確認する／プリンタとコンピュータをセットアップする／プリンタのネットワーク設定情報と初期化について

困ったときには

付録
ネットワークガイドの起動方法／電波について（安全にお使いいただくために）／お問い合わせの前に／修理の依頼方法について

使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。



Exif Print　BUBBLE JET DIRECT　PictBridge　Wi-Fi CERTIFIED



J　QA7-3429-V01

商標について

- Canon は、キヤノン株式会社の登録商標です。
- BJ 、PIXUS は、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft®、Windows®は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- 本書では、Microsoft® Windows® XP、Microsoft® Windows® 2000、Microsoft® Windows® Millennium Edition、Microsoft® Windows® 98をそれぞれWindows XP、Windows 2000、Windows Me、Windows 98と略して記載しています。
- MacintoshおよびMacは、米国およびその他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
- Wi-Fi®はWi-Fi Alliance の登録商標です。
- Wi-Fi CERTIFIEDはWi-Fi Allianceの認定マークです。
- Bluetooth®はBluetooth SIG, Inc.の登録商標です。
- その他、記載の商品名、会社名は一般に各社の登録商標または商標です。

お客様へのお願い

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、最寄りのお客様ご相談窓口までご連絡ください。
  連絡先は、別紙の『サービス&サポートのご案内』に記載しています。
- このプリンタを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

■PIXUS iP4100R スタートガイド 目次

セットアップ

困ったときには

付録

記号について

本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

⚠ 警告 取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

⚠ 注意 取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

重要 操作上、必ず守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。

参考 操作の参考になることや補足説明が書かれています。

お使いになるまでの流れ

本プリンタを購入してから使い始めるまでには、以下の流れで準備を行います。

Step 1

必要なものを確認する → P.3

プリンタの箱の中身を確認します。

Step 2

プリンタの接続方法を確認する → P.4

プリンタとコンピュータを接続する方法は複数あります。
お使いの環境に合った接続方法を選びます。

Step 3

プリンタを設置する → P.9

プリンタを設置し、インクタンクを取り付けます。

Step 4

セットアップ方法を確認する → P.17

接続方法によってセットアップの手順は異なります。
お使いになりたい接続方法に合ったセットアップ方法を選びます。

Step 5

プリンタとコンピュータをセットアップする → P.19

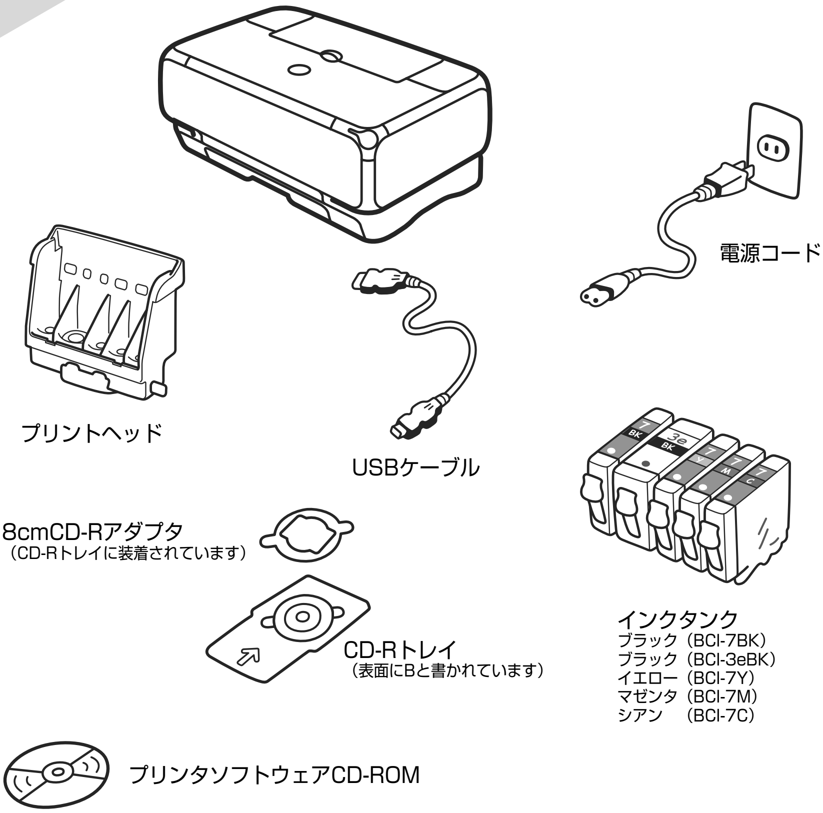
プリンタを使うためのドライバや、ネットワークで
プリンタに接続するためのソフトウェアをインストールします。

完了

プリンタを使う準備ができました。

必要なものを確認する

箱の中には次のものが入っています。足りないものや損傷しているものがある場合は、お手数ですがお買い求めの販売店にご連絡ください。



- ◆ 使用説明書（スタートガイド／基本操作ガイド）
- ◆ フォトプリントを楽しもう
- ◆ 保証書
- ◆ サービス＆サポートのご案内
- ◆ ARIBステッカー

重要

無線 LAN で接続するためには、アクセスポイントが必要です。有線 LAN で接続するためには、LAN ケーブルやハブなどが必要です。それぞれ、別途ご用意ください。

プリンタの接続方法を確認する

本プリンタは、ネットワーク環境に接続してご使用いただけるプリンタです。
ネットワークに接続すると、1 台のプリンタを離れたところにある複数のコンピュータで共有し、どのコンピュータからでも印刷できるようになります。

本プリンタは、お使いのネットワーク環境に応じて、以下のような接続方法でご使用になれます。

- アクセスポイントを経由して無線 LAN で接続する（P.5）
- 有線 LAN で接続する（P.6）
- USB ケーブルで接続する（P.6）
- USB ケーブルと無線 LAN の両方で接続する（P.7）
- USB ケーブルと有線 LAN の両方で接続する（P.8）

設定を始める前にお使いのコンピュータの接続環境を確認し、どの接続方法を使用するか選びます。

参考

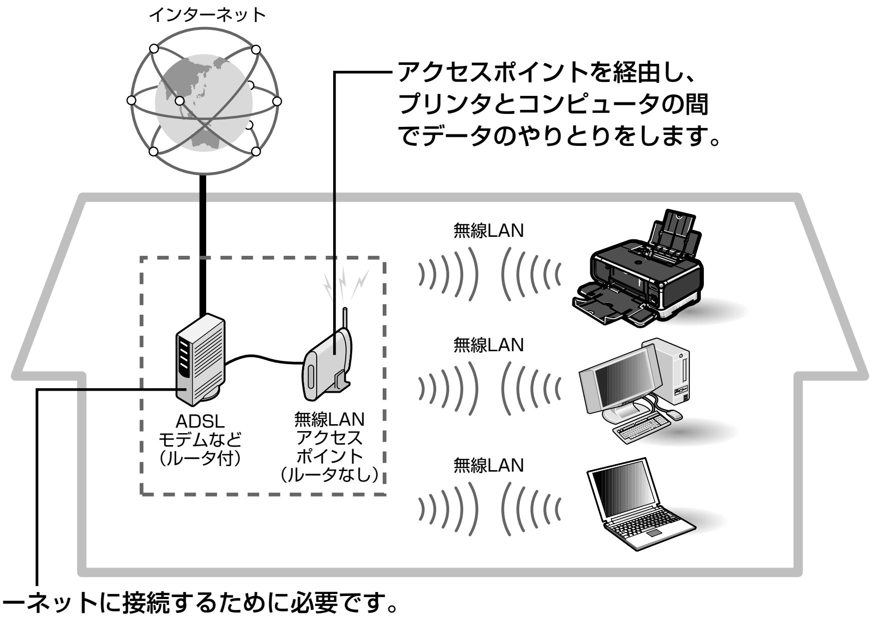
- お使いのネットワーク機器のマニュアルをあわせてお読みください。
- オフィスでお使いの場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

アクセスポイントを経由して無線 LAN で接続する

コンピュータとプリンタが、アクセスポイントを経由して通信する方法(インフラストラクチャーモード）です。アクセスポイントを経由し、複数のコンピュータから無線 LAN に接続して、プリンタを使用することができます。

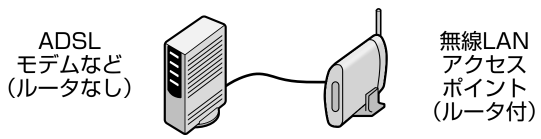
重要

- 本プリンタを無線 LAN で接続するためには、アクセスポイントが必要です。アクセスポイントを経由しないで直接コンピュータと無線 LAN 接続すること（アドホック接続）はできません。
  アクセスポイントは別途ご用意ください。
- セキュリティで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。十分、ご注意ください。



参考

- 無線 LAN で接続するコンピュータには、無線 LAN カード(アダプタ) が装着または内蔵されている必要があります。
- 無線 LAN の環境でインターネットに接続するためには、下記のようにルータ機能を持った無線 LAN アクセスポイントを使用する場合もあります。機器の構成、ルータ機能の有無はお使いになる環境により異なります。詳細については、お使いの機器のマニュアルを参照してください。

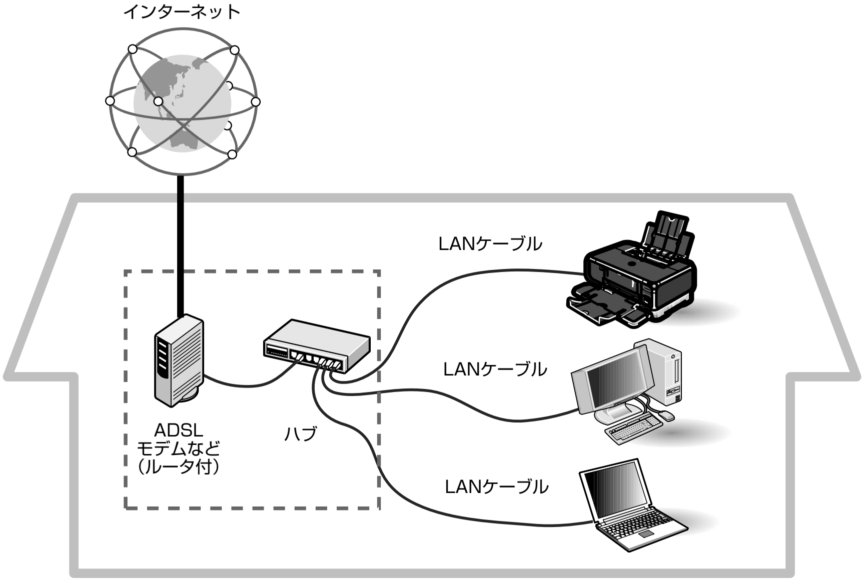


- プリンタとルータは同一ネットワーク内に存在する必要があります。
- 本プリンタとの動作確認を行ったアクセスポイントの情報については、キヤノンホームページに掲載されています。
  canon.jp/support から「製品別サポートメニュー」の「インクジェットプリンター」をクリックし、「インタフェース情報」の［詳細情報］ボタンをクリックしてください。

「プリンタを設置する」(P.9) を参照してプリンタを設置した後、「セットアップの前に」(P.19) をご確認の上、セットアップを行ってください。セットアップ手順については、「無線 LAN 接続のセットアップ」(P.23) を参照してください。

有線 LAN で接続する

本プリンタは、Ethernet ネットワーク環境で使用することができます。



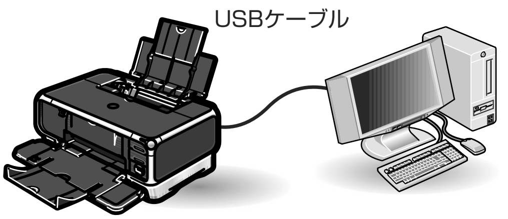
「プリンタを設置する」（P.9）を参照してプリンタを設置した後、「セットアップの前に」（P.19）をご確認の上、セットアップを行ってください。セットアップ手順については、「有線 LAN 接続のセットアップ」（P.43）を参照してください。

参考

ルータ機能を持ったハブを使用する場合もあります。機器の構成、ルータ機能の有無はお使いになる環境により異なります。詳細については、お使いの機器のマニュアルを参照してください。

USB ケーブルで接続する

本プリンタは、ネットワーク接続だけではなく、USB ケーブルを使ってコンピュータと接続することもできます。

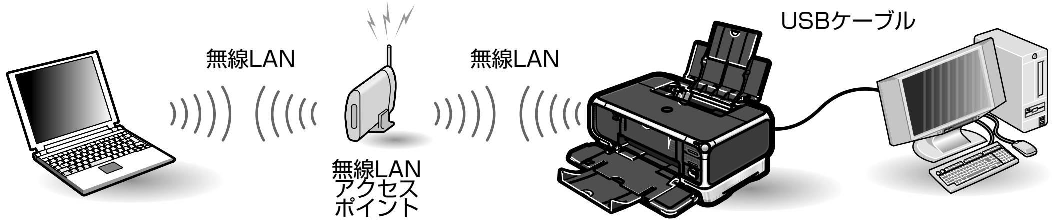


「プリンタを設置する」（P.9）を参照してプリンタを設置した後、「セットアップの前に」（P.19）をご確認の上、セットアップを行ってください。セットアップ手順については、「USB 接続のセットアップ」（P.58）を参照してください。

USB ケーブルと無線 LAN の両方で接続する

お使いのコンピュータとプリンタを USB ケーブルで直接接続しながら、他のコンピュータを無線 LAN（インフラストラクチャーモード）で接続する方法です。

USB 接続、無線 LAN 接続のどちらが先にセットアップされていても利用できます。すでに USB 接続されているプリンタを 2 台目以降のコンピュータで無線 LAN 接続することもできますし、無線 LAN 接続されているプリンタを後から別のコンピュータと USB 接続することもできます。



参考

無線 LAN で接続する場合は、コンピュータに無線LAN カード（アダプタ）が装着または内蔵されている必要があります。

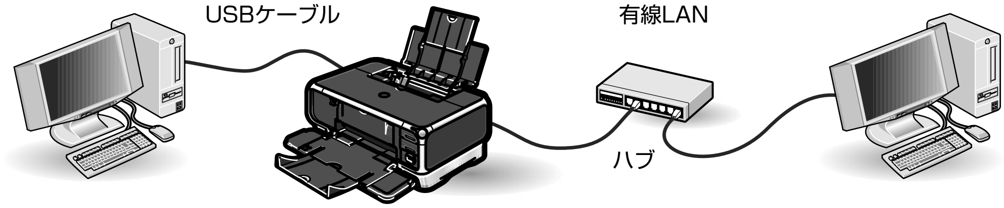
USB ケーブルで接続するコンピュータ、無線 LAN で接続するコンピュータそれぞれでセットアップを行います。

「プリンタを設置する」（P.9）を参照してプリンタを設置した後、「セットアップの前に」（P.19）をご確認の上、セットアップを行ってください。セットアップ手順については、「無線 LAN 接続のセットアップ」（P.23）および「USB 接続のセットアップ」（P.58）を参照してください。

USB ケーブルと有線 LAN の両方で接続する

お使いのコンピュータとプリンタを USB ケーブルで直接接続しながら、他のコンピュータを有線 LAN で接続する方法です。

USB 接続、有線 LAN 接続のどちらが先にセットアップされていても利用できます。すでに USB 接続されているプリンタを 2 台目以降のコンピュータで有線 LAN 接続することもできますし、有線 LAN 接続されているプリンタを後から別のコンピュータと USB 接続することもできます。



参考

有線 LAN で接続する場合は、コンピュータをハブなどのネットワーク機器に接続する必要があります。

USB ケーブルで接続するコンピュータ、有線 LAN で接続するコンピュータそれぞれでセットアップを行います。

「プリンタを設置する」(P.9) を参照してプリンタを設置した後、「セットアップの前に」(P.19) をご確認の上、セットアップを行ってください。セットアップ手順については、「有線 LAN 接続のセットアップ」(P.43) および「USB 接続のセットアップ」(P.58) を参照してください。

重要

無線 LAN と有線 LAN の両方で接続する

無線 LAN 接続と有線 LAN 接続を併用するためには、ネットワークを物理的に分ける必要があります。また、ネットワークアドレスも別のものを割り当てる必要があります。この際に高度なネットワークの知識が必要となりますので、無線 LAN 接続、有線 LAN 接続は併用せず、それぞれ個別にお使いになることをお勧めします。

プリンタを設置する

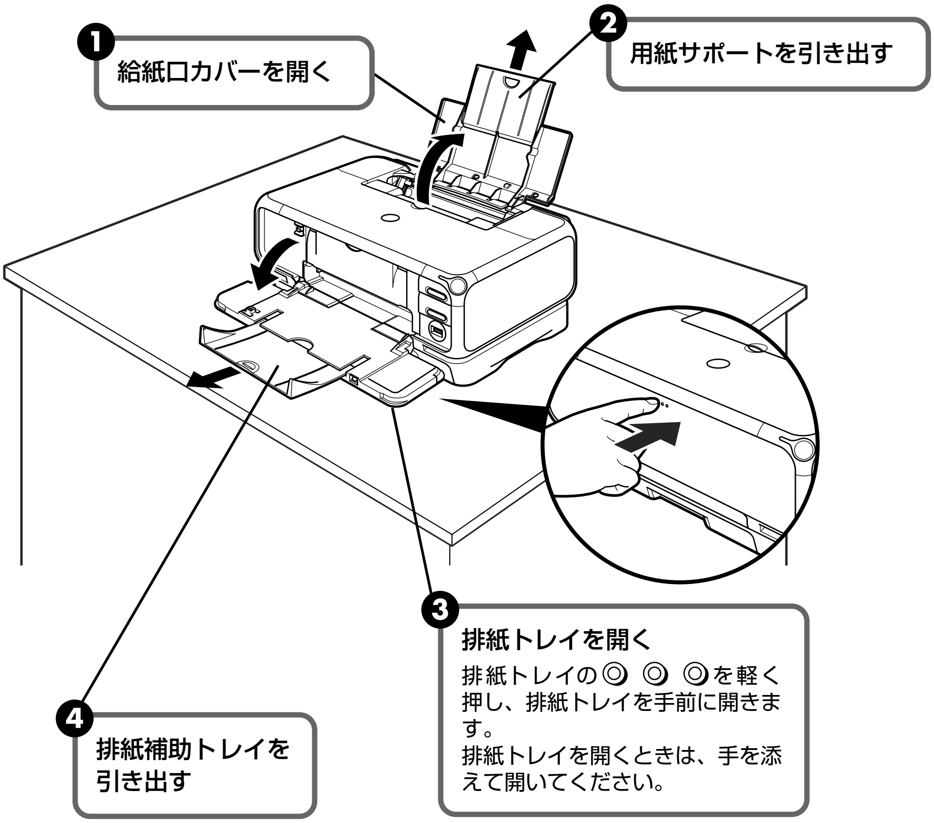
プリンタの設置について説明します。

重要

始める前に、必ず『基本操作ガイド』の「安全にお使いいただくために」を参照し、記載されている注意事項をお守りください。

設置する

1 プリンタを平らな場所に置く



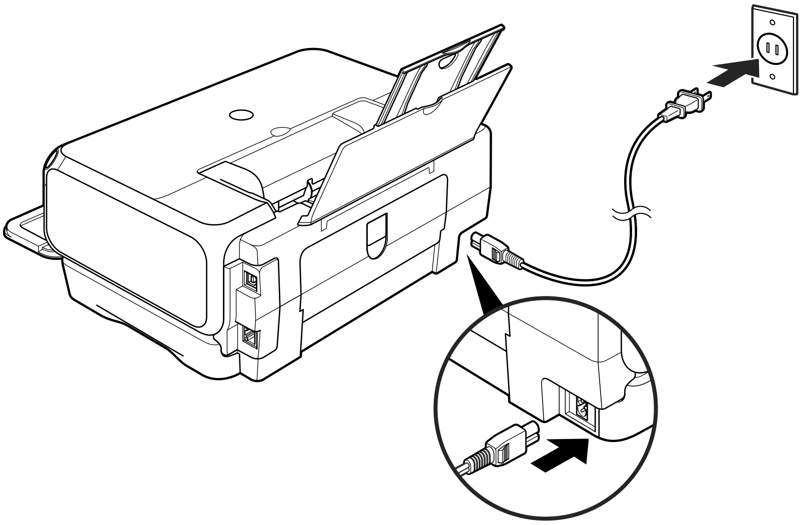
重要

用紙は手前に出てくるので、プリンタの手前にものを置かないでください。

参考

無線 LAN で接続する場合は、壁越しやフロア間でも通信できますが、通信状態が悪くなる可能性があります。壁を挟まない場所でのご使用をお勧めします。

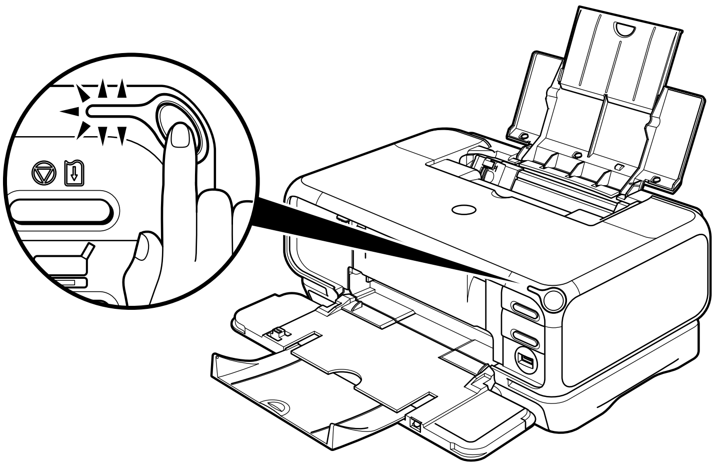
2 電源コードをプリンタ背面の電源コード接続部に差し込み、電源プラグをコンセントに差し込む



重要

しっかり奥まで差し込んでください。

3 プリンタの電源ボタンを押す



重要

電源ランプの点滅が点灯に変わるまでお待ちください。

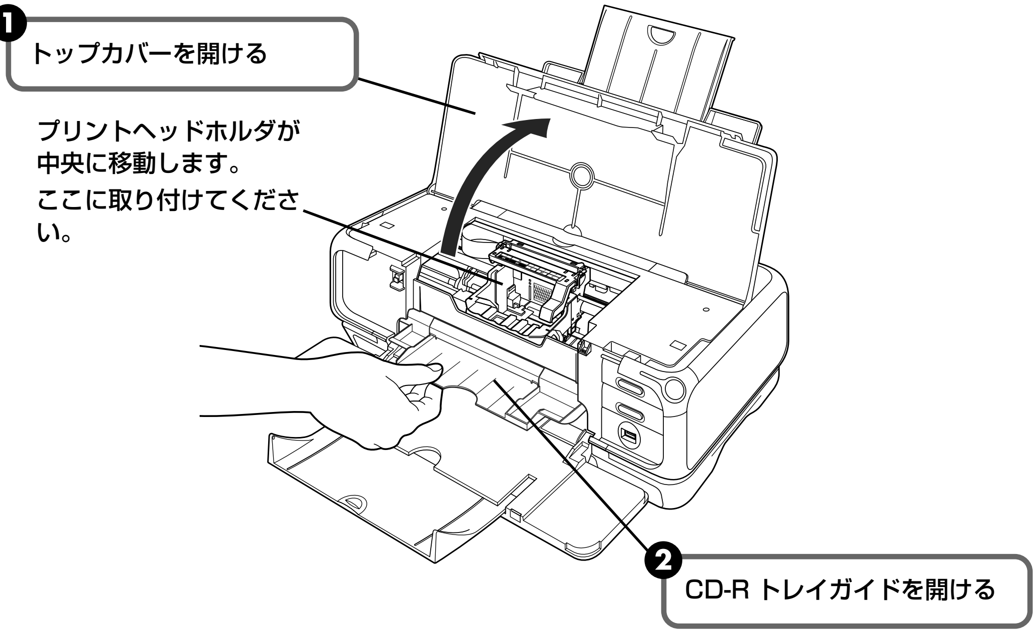
プリントヘッドを取り付ける

梱包品の中から、プリントヘッドを用意しておいてください。

参考

梱包品については、「必要なものを確認する」（P.3）を参照してください。

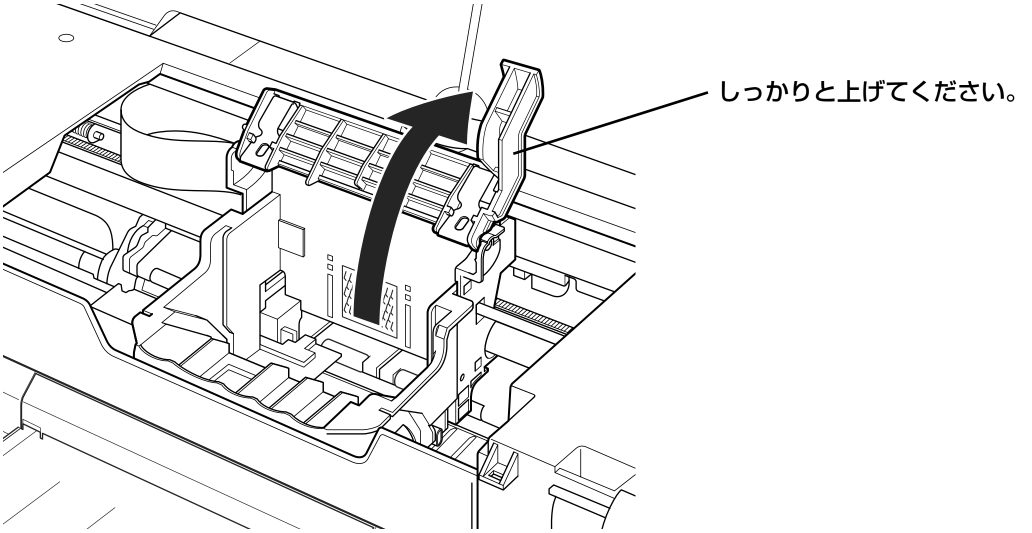
1 プリントヘッドを取り付ける準備をする



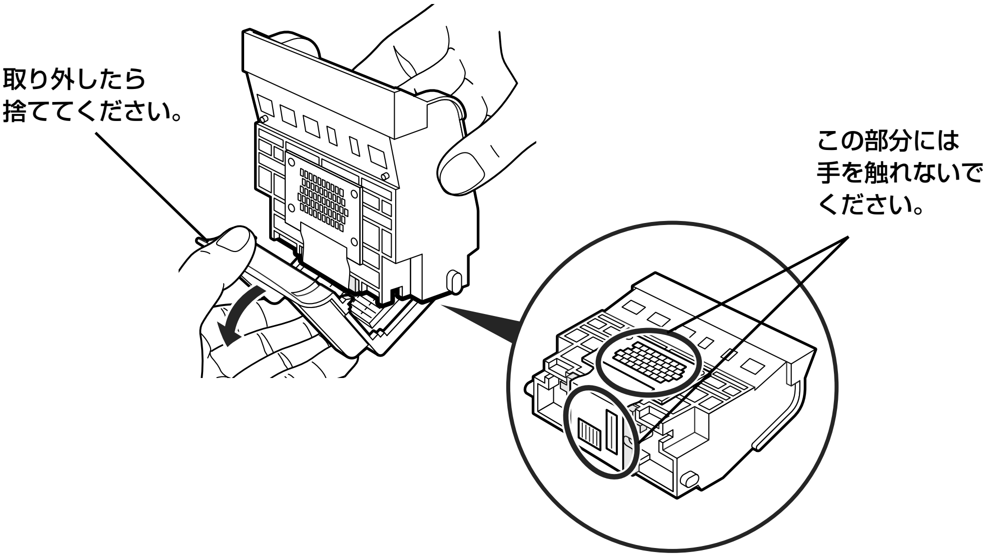
重要

自動的にプリントヘッドホルダが中央に移動します。内部の機構部品にご注意ください。

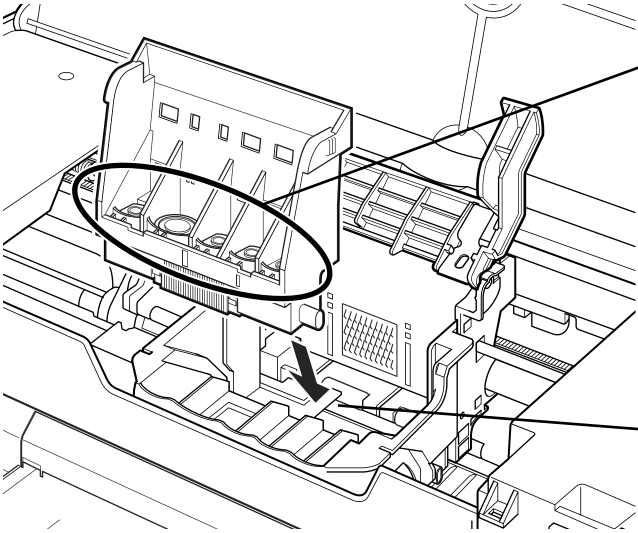
2 オレンジ色のテープをはがし、プリントヘッド固定レバーを上げる



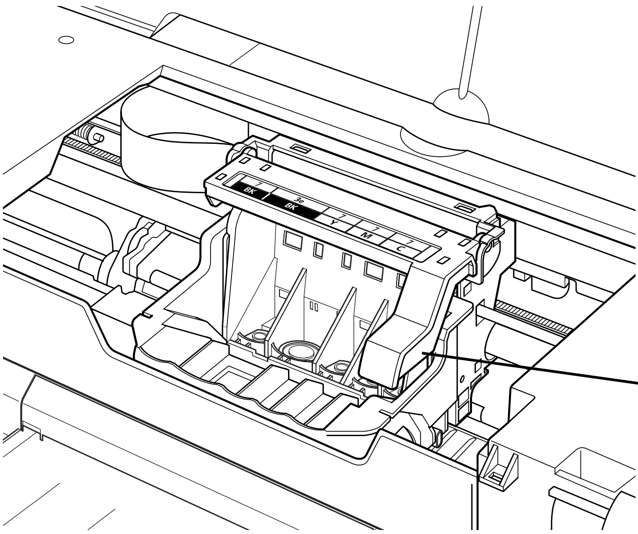
3 プリントヘッドの保護キャップを取り外す



4 プリントヘッドをプリントヘッドホルダに差し込む



5 プリントヘッド固定レバーを下げる



インクタンクを取り付ける

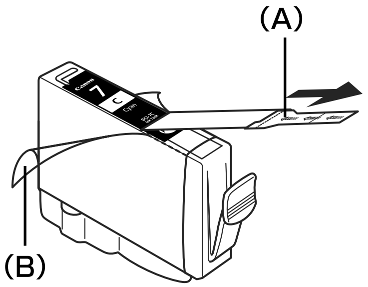
インクタンクを取り付ける際は、インクタンクの並びを間違えないよう、インクラベルをよくご確認ください。

インクタンクは右から、シアン（BCI-7C）、マゼンタ（BCI-7M）、イエロー（BCI-7Y）、ブラック（BCI-3eBK）、ブラック（BCI-7BK）の順に取り付けます。

1　インクタンクを準備する

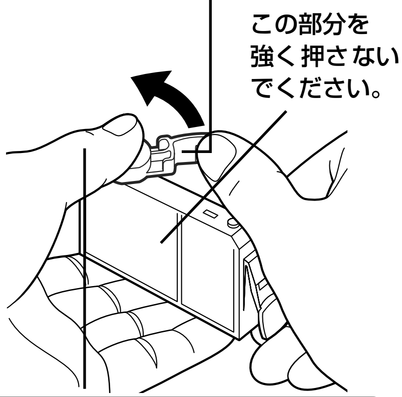
❶ シアンのインクタンク（BCI-7C）を袋から出し、オレンジ色のテープ（A）を矢印の方向に引いて完全にはがします。

また、包装（B）をはがします。



❷ インクタンクの底部にあるオレンジ色の保護キャップを、図のようにひねって取り外します。

取り外した保護キャップはすぐに捨ててください。



指にインクが付着しないように、
キャップを押さえながら取り外します。

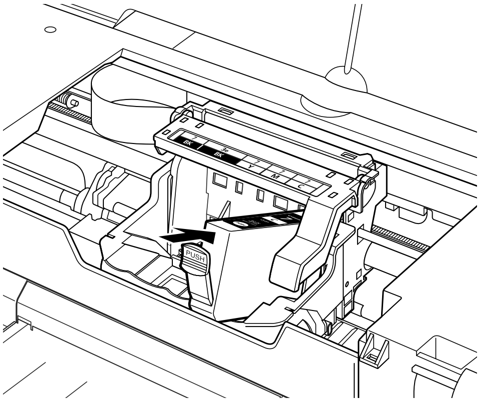
重要

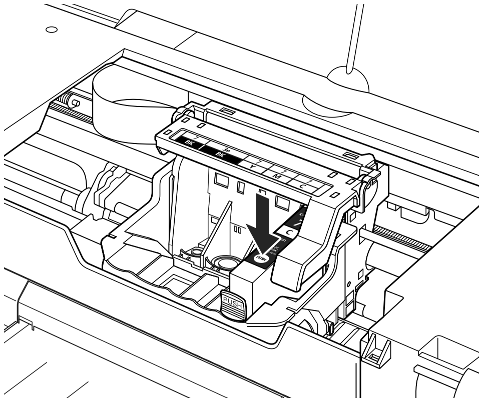
- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの包装は手順どおりにはがしてください。
- インクが飛び出すことがありますので、インクタンクの側面は強く押さないでください。
- 取り外した保護キャップは、再装着しないでください。地域の条例にしたがって捨ててください。
- 保護キャップを取り外したあと、インク出口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。
- オレンジ色のテープはミシン目まで完全にはがしてください。オレンジ色の部分が残っていると、インクが正しく供給されない場合があります。

2 インクタンクを取り付ける

❶ 新しいインクタンクをプリントヘッドに向かって斜めに差し込みます。

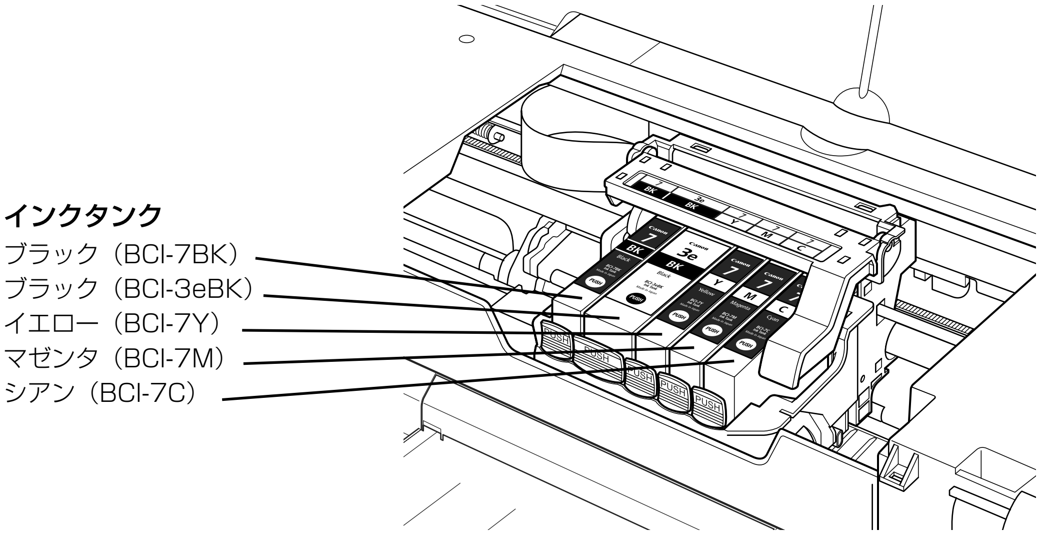
❷ インクタンク上面のPUSH部分を押して、インクタンクを固定します。





「カチッ」という音がするまで、しっかり押してください。

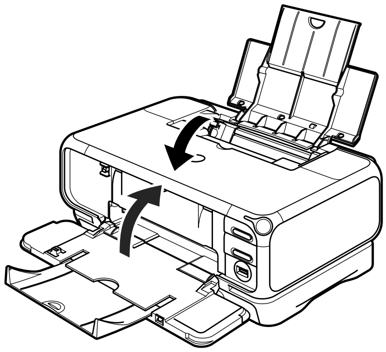
3 手順 1、2 を繰り返し、他のインクタンクをすべて取り付ける



重要

インクタンクの並び順を間違えないよう、インクラベルをよくご確認ください。
インクタンクは右から、シアン（BCI-7C）、マゼンタ（BCI-7M）、イエロー（BCI-7Y）、ブラック（BCI-3eBK)、ブラック（BCI-7BK）の順に取り付けます。

4 トップカバーと CD-R トレイガイドを閉じる



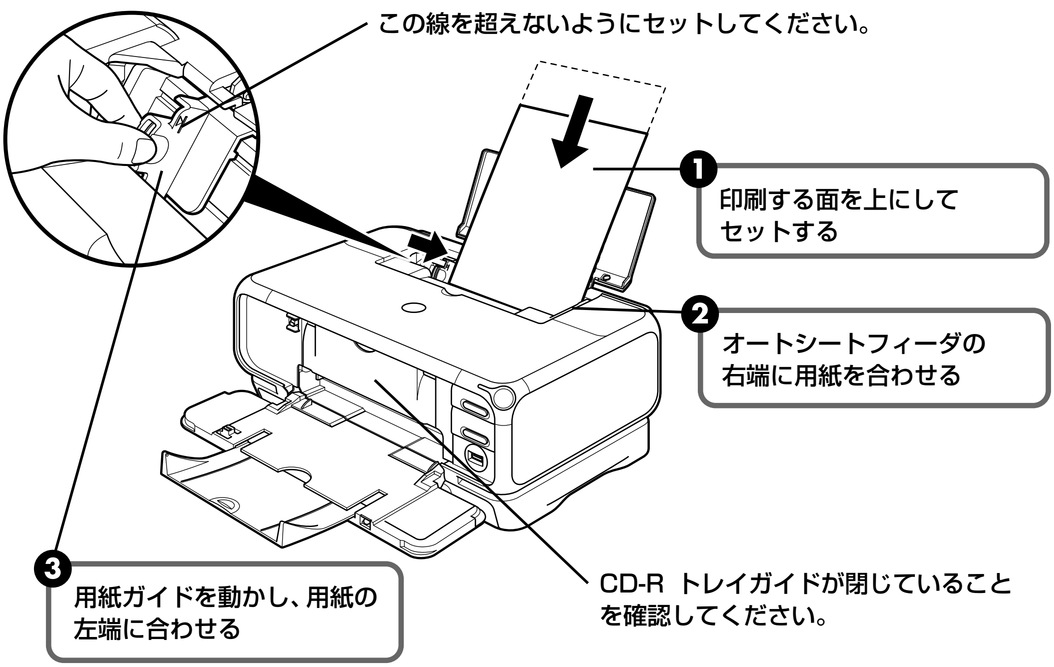
プリンタの動作音がしなくなるまで（約 80 秒）待ってから、次の操作に進んでください。

参考

CD-R トレイガイドが開いた状態では、用紙が正しく送られないため、通常の用紙を使った印刷はできません。必ず CD-R トレイガイドを閉めてください。

用紙をセットする

1 用紙をセットする



参考

このプリンタでは、上部のオートシートフィーダ以外に、前面のカセットにも用紙をセットすることができます。カセットへの用紙のセット方法については、『基本操作ガイド』の「カセットから給紙する」を参照してください。

セットアップ方法を確認する

「プリンタの接続方法を確認する」（P.4）で確認した接続方法に合ったセットアップの方法を選んでください。はじめてプリンタを使用するか、すでに他のコンピュータと接続されているプリンタを使用するかによってセットアップの方法は異なります。

重要

- セットアップを始める前に、「セットアップの前に」（P.19）を必ずお読みください。
- 無線 LAN 接続でセットアップする際は、「アクセスポイントの設定情報について」（P.22）を参照し、アクセスポイントの設定を確認してください。

■ はじめて本プリンタを使用する

はじめてプリンタをコンピュータに接続する際、プリンタのネットワークの設定をしたり、コンピュータをセットアップします。お使いになりたい接続方法の手順を参照してください。

- 無線 LAN で接続する
  はじめてプリンタをセットアップし、無線 LAN 接続（インフラストラクチャー接続）でお使いになる場合は、このセットアップ方法を参照してください。すでにコンピュータがアクセスポイントと接続できる状態になっていることを確認してください。

  Windows 無線 LAN 接続のセットアップ → P.23

  Macintosh 無線 LAN 接続のセットアップ → P.32

- 有線 LAN で接続する
  はじめてプリンタをセットアップし、有線 LAN 接続でお使いになる場合は、このセットアップ方法を参照してください。すでにコンピュータがネットワークに接続できる状態になっていることを確認してください。

  Windows 有線 LAN 接続のセットアップ → P.43

  Macintosh 有線 LAN 接続のセットアップ → P.50

- USB ケーブルで接続する
  USB 接続でお使いになる場合は、このセットアップ方法を参照してください。

  Windows USB 接続のセットアップ → P.58

  Macintosh USB 接続のセットアップ → P.64

■ ネットワーク上の本プリンタを使用する

ネットワーク上にあるプリンタを複数のコンピュータで共有することができます。すでにネットワーク上で他のコンピュータに接続されているプリンタを新たなコンピュータでお使いになる場合は、プリンタの設定に合わせてコンピュータだけをセットアップします。

アクセスポイントやハブなどのネットワーク機器とプリンタが接続できる状態になっていることを確認してください。

Windows プリンタの設定に合わせて 2 台目以降のコンピュータをセットアップ ➔ P.70

Macintosh プリンタの設定に合わせて 2 台目以降のコンピュータをセットアップ ➔ P.74

プリンタとコンピュータをセットアップする

それぞれの接続方法のセットアップについて説明します。

あらかじめアクセスポイントやコンピュータの設定を確認し、セットアップを行ってください。

参考

アクセスポイントの SSID、WEP キー、WPA キー、MAC アドレスフィルタリング、IP アドレスフィルタリングについては、お使いになっているアクセスポイントのマニュアルを参照してください。アクセスポイントの設定を確認されましたら、「アクセスポイントの設定情報について」（P.22）に書き留めておくことをお勧めします。

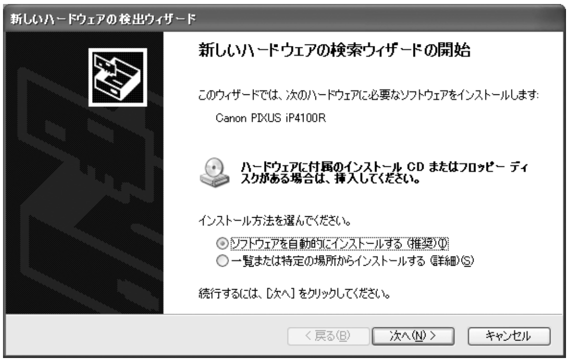
セットアップの前に

セットアップの前に、以下のことを確認してください。

- ウィルス検出プログラムやシステムに常駐するプログラムがある場合は、オフにしてください。
- ネットワーク接続でインターネットを見ることができる状態になっているか確認してください。
- アクセスポイントやルータに、MAC アドレスフィルタリングまたは IP アドレスフィルタリングが設定されている場合は、解除してください。
- プリンタの MAC アドレスを確認する場合は、プリンタのネットワーク設定情報を印刷してください。操作方法については、「プリンタのネットワーク設定情報を印刷する」（P.85）を参照してください。
- セキュリティで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。十分、ご注意ください。
- セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能はオフにしてください。ファイアウォール機能については、「ファイアウォール機能について」（P.21）を参照してください。
- 無線 LAN 接続の場合、コンピュータとアクセスポイントの設定が完了し、無線 LAN で接続できる状態になっているか確認してください。
- 無線 LAN 接続の場合、使用する SSID ／ネットワークの名前を確認してください。
- 無線 LAN 接続の場合、アクセスポイントに WEP キーまたは WPA キーが設定されている場合は、WEP キーまたは WPA キーを確認してください。
- 有線 LAN 接続の場合、コンピュータとハブなどのネットワーク機器の設定が完了し、有線 LAN で通信できる状態になっているか確認してください。
- ネットワーク上のプリンタに合わせてセットアップする際、プリンタに「プリンタへのアクセス制限」が設定されている場合は解除してください。

Windows

- Windows XP にインストールする場合は、コンピュータの管理者としてログオンする必要があります。
  Windows 2000 にインストールする場合は、Administrators のグループとしてログオンする必要があります。
  インストール処理中はユーザーの切り替えを行わないでください。
- 以下のような画面が自動的に表示されたら、[キャンセル] ボタンをクリックし、操作をやり直してください。
  以下の画面をキャンセル後にプリンタの電源を切り、コンピュータ側の USB コネクタをいったん抜いてから差し直してください。『プリンタソフトウェア CD-ROM』を再度 CD-ROM ドライブに入れて、操作を続けてください。



- Windows XP の Service Pack 1 以前でファイアウォール機能をオンにしている場合は、セットアップの途中で、ファイアウォール機能のオフを許可するか確認する画面が表示されます。表示されたら [はい] ボタンをクリックし、設定を解除してください。セットアップ完了後、自動的にファイアウォールはオンに戻ります。

  Windows XP の Service Pack のバージョンの確認方法については、「困ったときには」の「Windows XP の Service Pack のバージョンを確認したい」(P.99) をご参照ください。
  ファイアウォール機能については、「ファイアウォール機能について」(P.21) を参照してください。

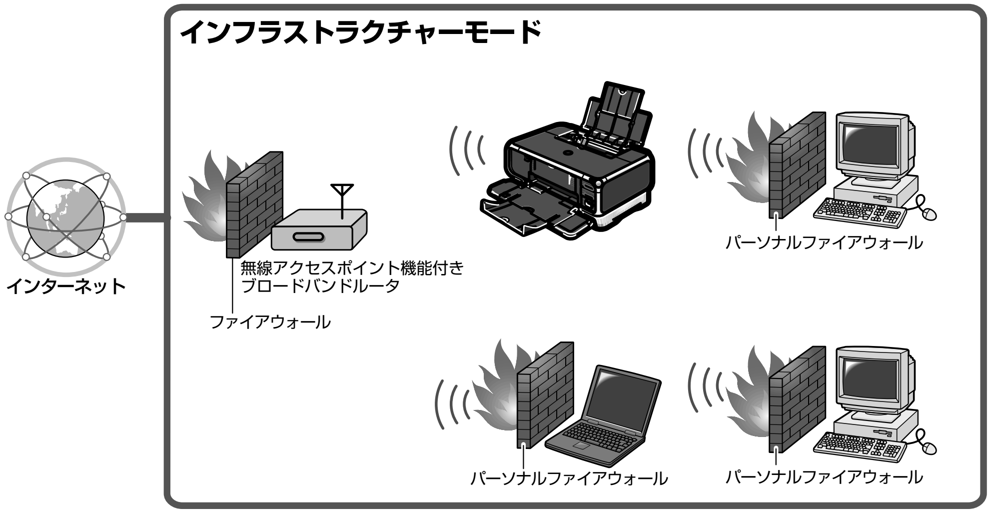
参考

一部アプリケーション (ネットワークコンフィギュレーションソフトウェアなど) では強制的に「インターネット接続ファイアウォール」機能をオンにしてしまうものがありますので、そちらの設定もあわせてご確認ください。

■ ファイアウォール機能について

ファイアウォール機能は外部からの不正アクセスを防ぐシステムです。

しかし、セキュリティソフトのファイアウォール機能を設定すると、プリンタのセットアップがうまくできなかったり、通信が行えない場合があります。ネットワーク接続のセットアップを行う際は、セキュリティソフトのファイアウォール機能をオフにしてください。セットアップが完了したら、オンに戻してください。



参考

- 市販セキュリティソフトの対応については、キヤノンホームページでご確認いただけます。
canon.jp/support から「製品別サポートメニュー」の「インクジェットプリンター」をクリックし、「お困りの時は」の「Q&A 検索」をクリックしてください。Q&A 検索ページで製品カテゴリと製品名を選び、[よくあるご質問（FAQ）] ボタンをクリックすると一覧に表示されます。
- セキュリティソフトのファイアウォール機能については、お使いのソフトウェアのマニュアルを参照してください。
- オフィスでお使いの場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

■ アクセスポイントの設定情報について

無線 LAN 接続でセットアップする際に、アクセスポイントの設定に合わせてプリンタを設定します。

お使いのアクセスポイントに関する設定情報を、事前に以下の表に書き留めておくことをお勧めします。セットアップの途中でアクセスポイントの設定情報が必要となった場合も、以下の表を参照するとセットアップがスムーズになります。

SSID ／ネットワークの名前		
ステルス機能／ 非公開ネットワーク設定	□ 設定していない	□ 設定している
ANY 接続拒否機能	□ 設定していない	□ 設定している
無線チャンネル	（　　　）ch ※通信可能な無線チャンネルは、1-11ch です。	
暗号化	□ 設定していない	□ 設定している □ WEP: キー（　　　　　　　　） □ WPA: キー（　　　　　　　　） ※ 認証方式は PSK-TKIP のみ対応となります。
MAC アドレスフィルタリング	□ 設定していない	□ 設定している
IP アドレスフィルタリング	□ 設定していない	□ 設定している
クライアント間 通信ブロック機能	□ 設定していない	□ 設定している

参考

アクセスポイントの設定を確認する方法については、お使いになっているアクセスポイントのマニュアルを参照してください。

● ステルス機能（非公開ネットワーク設定）／ ANY 接続拒否機能を設定している場合
セットアップを開始する前に設定を解除することをお勧めします。

● MAC アドレスフィルタリングを設定している場合
セットアップを開始する前にアクセスポイントにプリンタのMACアドレスを登録しておくことをお勧めします。プリンタの MAC アドレスを確認する場合は、プリンタのネットワーク設定情報を印刷してください。操作方法については、「プリンタのネットワーク設定情報を印刷する」（P.85）を参照してください。

● IP アドレスフィルタリングを設定している場合
セットアップを開始する前にアクセスポイントの IP アドレスフィルタリングの設定を解除してください。

● クライアント間通信ブロック機能を設定している場合
アクセスポイントの中には、接続されたクライアント間での通信ができないようにする機能を搭載しているものもあります。お使いの機器によって、セットアップを開始する前にアクセスポイントのクライアント間通信ブロック機能の設定を解除してください。

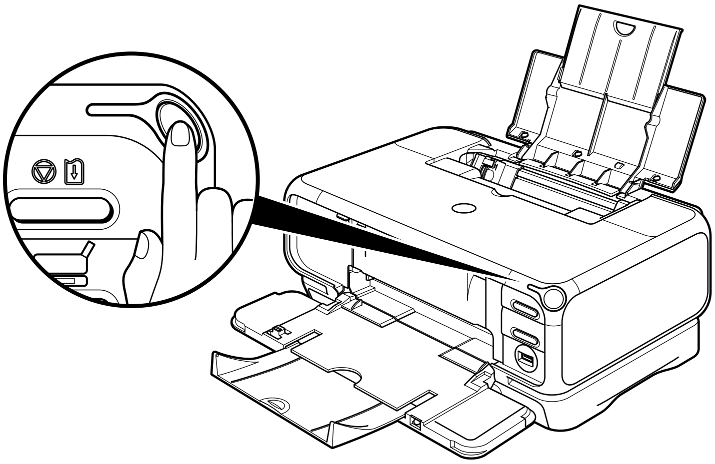
無線 LAN 接続のセットアップ

はじめてプリンタを無線 LAN 接続（インフラストラクチャー接続）でお使いになる際に、プリンタのネットワークの設定をしたり、コンピュータのセットアップを行います。

以下の手順にしたがってください。

Windows

1 プリンタの電源を切る



重要

電源ランプが点滅しているときは、点滅が終わってから切ってください。

2 コンピュータの電源を入れて Windows を起動する

参考

このとき、プリンタの電源はまだ入れないでください。

3 『プリンタソフトウェア CD-ROM』を CD-ROM ドライブに入れる

プログラムが自動的に起動します。起動しない場合は、[スタート] メニューから [マイコンピュータ] を選び、をダブルクリックします。

4　次の画面が表示されたら、[おまかせインストール] ボタンをクリックする



プリンタドライバのインストールには、「おまかせインストール」と「カスタムインストール」の２種類があります。

「おまかせインストール」を選ぶと、ドライバ、アプリケーション、電子マニュアルが一度にインストールされます。

参考

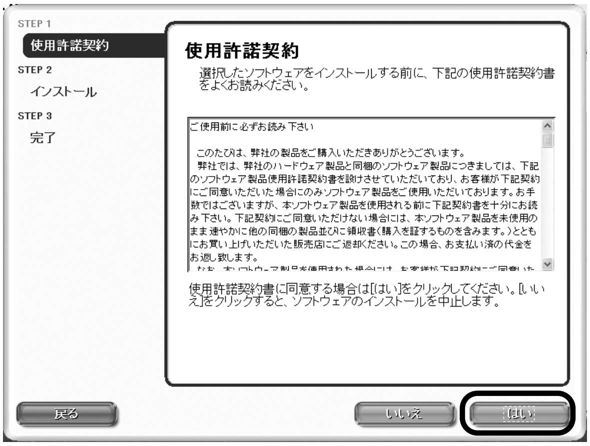
ZoomBrowser EX をインストールする場合は、「カスタムインストール」を選んでください。

5　[おまかせインストール] の画面が表示されたら、[インストール] ボタンをクリックする

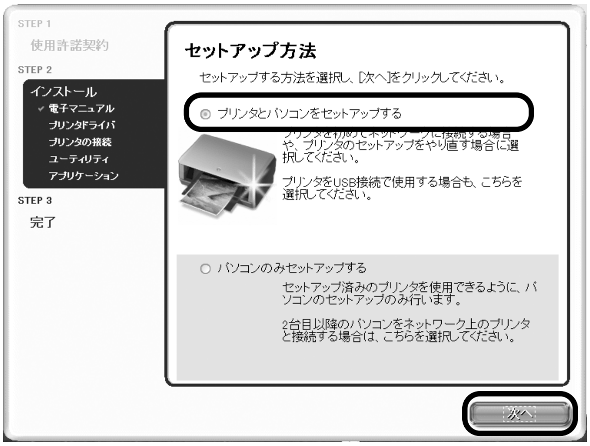
アイコン ℹ をクリックすると、プリンタドライバやアプリケーションの説明が表示されます。



6 [使用許諾契約] の画面が表示されたら、内容をよく読んで [はい] ボタンをクリックする

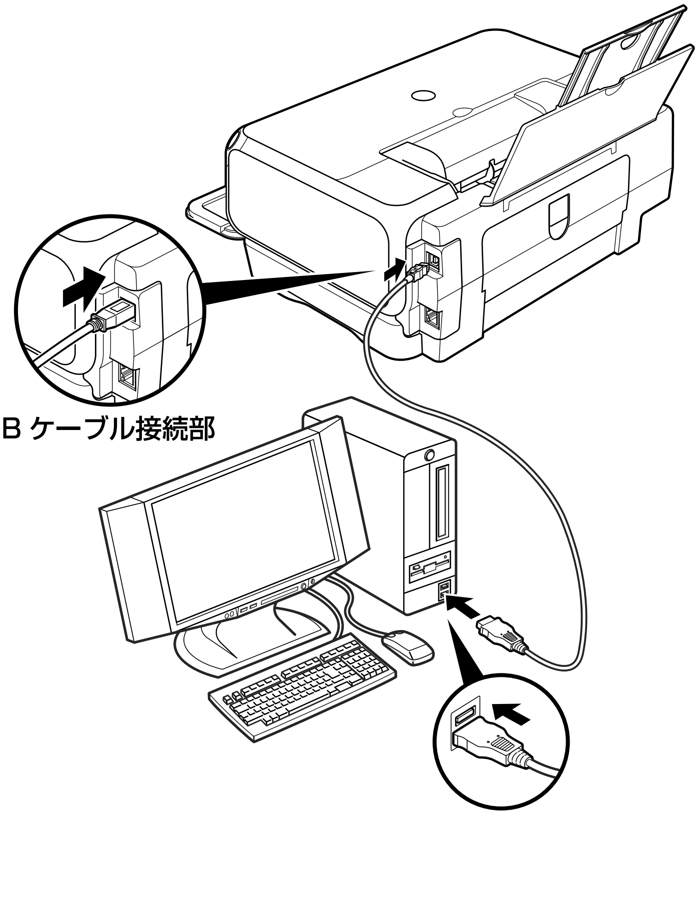


7 [セットアップ方法] の画面が表示されたら、[プリンタとパソコンをセットアップする] を選び、[次へ] ボタンをクリックする

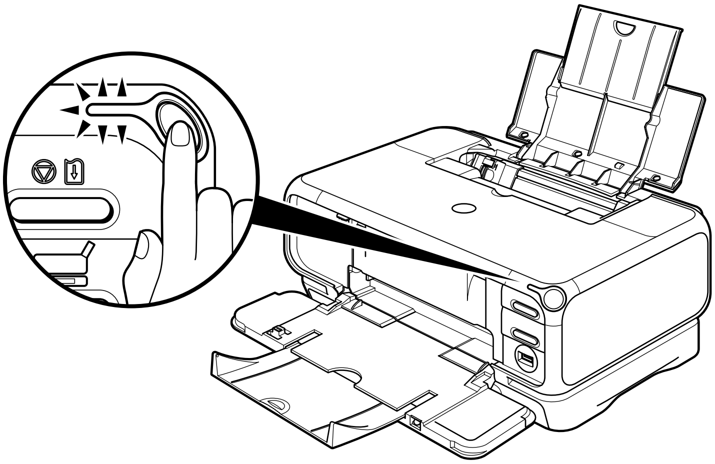


8　[プリンタの接続]の画面が表示されたら、コンピュータとプリンタをUSBケーブルで接続する





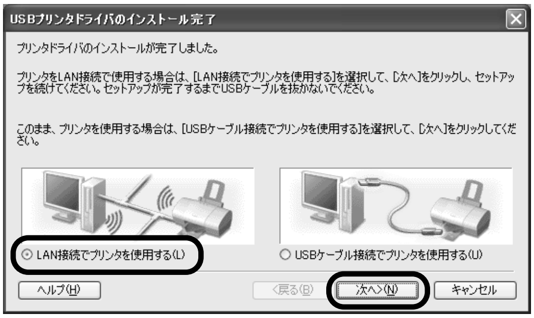
9 プリンタの電源を入れる



参考

2 分経っても次の手順に進めないときは、画面のメッセージをご覧になり、対処方法を確認してください。

10 [LAN 接続でプリンタを使用する] を選び、[次へ] ボタンをクリックする



11 [無線 LAN] を選び、[次へ] ボタンをクリックする



参考

すでにプリンタのネットワーク設定を行っている場合は、[プリンタのネットワーク設定] 画面が表示されます。詳細については、「困ったときには」の「セットアップ中に [プリンタのネットワーク設定] 画面が表示された」(P.96)を参照してください。

12 アクセスポイントが自動検出される

重要

セキュリティで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。十分、ご注意ください。

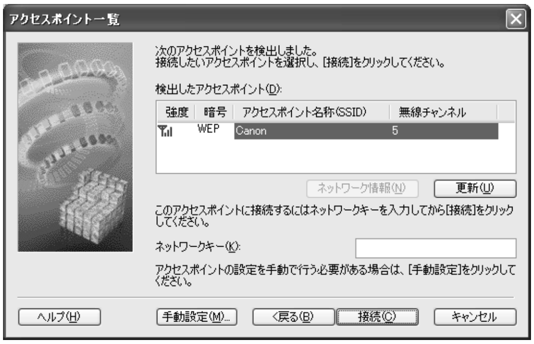
検出結果によって、次のようになります。

■ **使用したいアクセスポイントにセキュリティがかかっていない場合**
以下の場合は、自動的にアクセスポイントが検出され、次の手順へ進みます。

・コンピュータに設定されたアクセスポイントと同一の SSID が検出された場合
・コンピュータにアクセスポイントが設定されていない場合やコンピュータに設定されている SSID が検出できなかった場合、かつアクセスポイントが 1 つしか検出されなかった場合

■ **使用したいアクセスポイントにセキュリティがかかっている場合**
以下の場合は、[アクセスポイント一覧]画面が表示され、該当アクセスポイントが反転表示されます。

・コンピュータに設定されたアクセスポイントと同一の SSID で、セキュリティ(WEP または WPA)が設定されているアクセスポイントが検出された場合
・コンピュータにアクセスポイントが設定されていない場合やコンピュータに設定されている SSID が検出できなかった場合、かつセキュリティがかかっているアクセスポイントが 1 つしか検出されなかった場合



アクセスポイントのネットワークキー(WEP キーまたは WPA キー)を入力し、[接続]ボタンをクリックしてください。

重要

本プリンタでは「WPA-802.1x」、および「WPA-PSK」の「AES」をご使用になれません。そのため、「WPA-802.1x」、および「WPA-PSK」で「AES」が設定されているアクセスポイントを選んでも接続できません。

参考

- 詳細については、「困ったときには」の「セットアップ中に[アクセスポイント一覧]画面が表示された」(P.88)を参照してください。
- SSID やネットワークキー(WEP キーまたは WPA キー)の詳細については、お使いになっているアクセスポイントのマニュアルを参照してください。

■ アクセスポイントが複数検出された場合

コンピュータにアクセスポイントが設定されていない場合またはコンピュータに設定されているSSIDが検出できなかった場合、かつ検出されたアクセスポイントが複数ある場合、［アクセスポイント一覧］画面が表示されます。

使用したいアクセスポイントを選び、［接続］ボタンをクリックします。

使用するアクセスポイントの［暗号］欄に［WEP］または［WPA］が表示されている場合は、アクセスポイントにネットワークキー（WEPキーまたはWPAキー）が設定されています。ネットワークキー（WEPキーまたはWPAキー）を入力し、［接続］ボタンをクリックしてください。

重要

本プリンタでは「WPA-802.1x」、および「WPA-PSK」の「AES」をご使用になれません。そのため、「WPA-802.1x」、および「WPA-PSK」で「AES」が設定されているアクセスポイントを選んでも接続できません。

参考

- ［暗号］欄が空白の場合は、アクセスポイントにネットワークキー（WEP キーまたは WPA キー）は設定されていません。
- 詳細については、「困ったときには」の「セットアップ中に［アクセスポイント一覧］画面が表示された」（P.88）を参照してください。
- SSIDやネットワークキー（WEPキーまたはWPAキー）の詳細については、お使いになっているアクセスポイントのマニュアルを参照してください。

■ 使用したいアクセスポイントが検出できなかった場合

「アクセスポイントを検出できませんでした」というメッセージが表示された場合は、［OK］ボタンをクリックすると、［アクセスポイント一覧］画面が表示されます。［アクセスポイント一覧］画面が表示されたら、［更新］ボタンをクリックしてください。

それでもアクセスポイントが検出できなかった場合は、以下のいずれかの対処を行ってください。

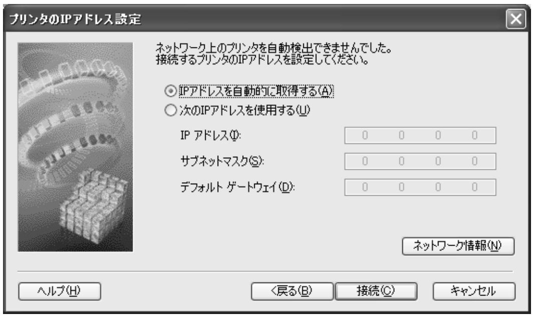
・アクセスポイントに電源が入っていることを確認し、［更新］ボタンをクリックしてください。
・プリンタからアクセスポイントを検出できるように、プリンタの電源が入っていること、USB ケーブルで接続されていることを確認し、［更新］ボタンをクリックしてください。
・プリンタからアクセスポイントを検出できるように、プリンタの位置をアクセスポイントの近くに移動したり、障害物を取り除いてから、［更新］ボタンをクリックしてください。
・上記の対処を行ってもアクセスポイントが検出できなかった場合は、手動設定を行ってください。手動設定の詳細については、「困ったときには」の「使用したいアクセスポイントが見つからない／手動でアクセスポイントを設定したい」（P.90）を参照してください。
・お使いのアクセスポイントにブロードキャストSSID（ANYなど）を許可しない設定やステルス機能などが有効になっていないか確認してください。確認するには、アクセスポイントに付属のユーティリティを参照してください。
有効になっている場合は［手動設定］ボタンをクリックし、アクセスポイントに設定したSSIDを［SSID］に入力してください。

13 プリンタが自動検出される

USB ケーブルで接続されている PIXUS iP4100R が自動検出されます。PIXUS iP4100R の検出が終了し、完了画面が表示されればセットアップは終了です。

参考

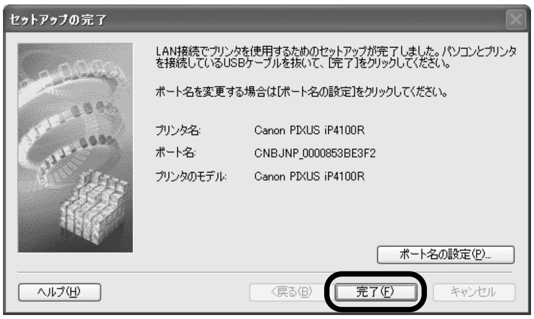
- プリンタを自動検出できなかった場合は、［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示されますので、［接続］ボタンをクリックしてください。



それでもプリンタを検出できなかった場合は、次のいずれかの対処を行ってください。
・ プリンタの電源が入っていること、USB ケーブルで接続されていることを確認し、［接続］ボタンをクリックしてください。
・ プリンタの位置をアクセスポイントの近くに移動したり、障害物を取り除いて、［接続］ボタンをクリックしてください。
・ 使用するコンピュータがアクセスポイントに接続できていることを確認し、［接続］ボタンをクリックしてください。

- 上記の対処を行ってもプリンタが検出できなかった場合は、［プリンタの IP アドレス設定］画面で IP アドレスを指定し、検出を行ってください。IP アドレスを確認する場合は、［プリンタの IP アドレス設定］画面で［ネットワーク情報］ボタンをクリックしてください。
詳細については、「困ったときには」の「セットアップ中に［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示された」（P.94）を参照してください。
- 無線に関する設定を変更する場合は、必ずコンピュータとプリンタを USB ケーブルで再度接続してください。USB ケーブルを外した状態で無線の設定を変更すると、プリンタとコンピュータの間の通信ができなくなることがあります。

14 コンピュータとプリンタをつないでいる USB ケーブルを抜いて、［完了］ボタンをクリックする



続いて、アプリケーションがインストールされます。

参考

ポート名を変更する場合は、［ポート名の設定］ボタンをクリックしてください。詳細については、「困ったときには」の「ポート名を任意の名前に変更したい」（P.99）を参照してください。

15 [インストール結果] の画面が表示されたら、[OK] ボタンをクリックする



参考

インストールを完了するために、コンピュータを再起動させる画面が表示されることがあります。画面の指示にしたがって、[OK] ボタンをクリックしてください。

16 [電子マニュアル] の画面が表示されたら、内容を読んで [次へ] ボタンをクリックする

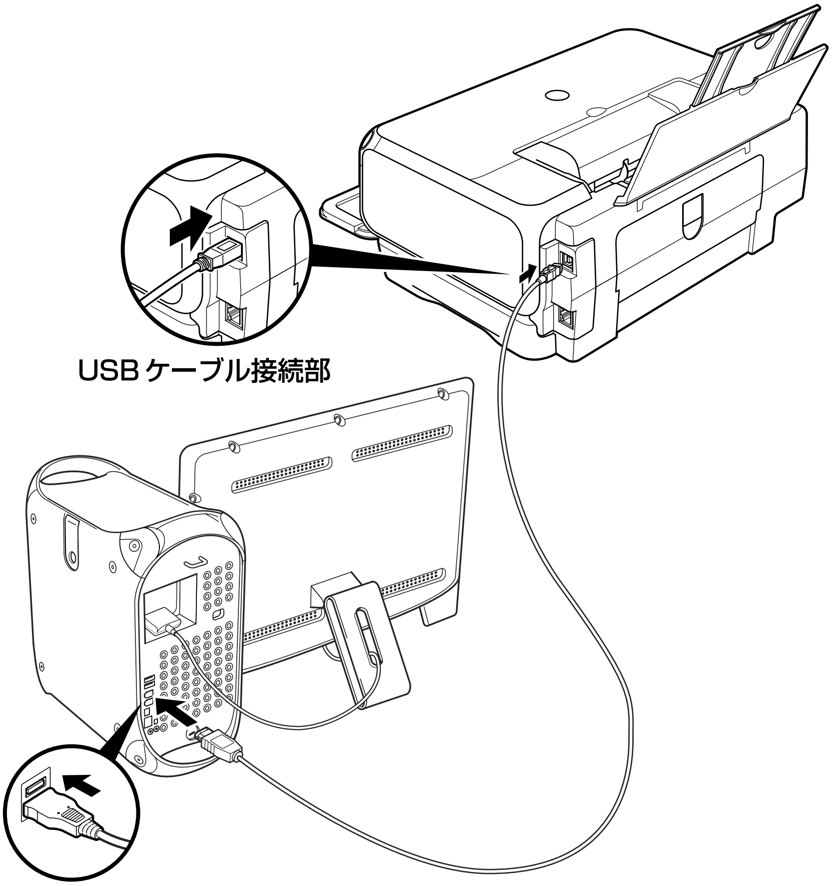


17 プリントヘッドの位置調整をする

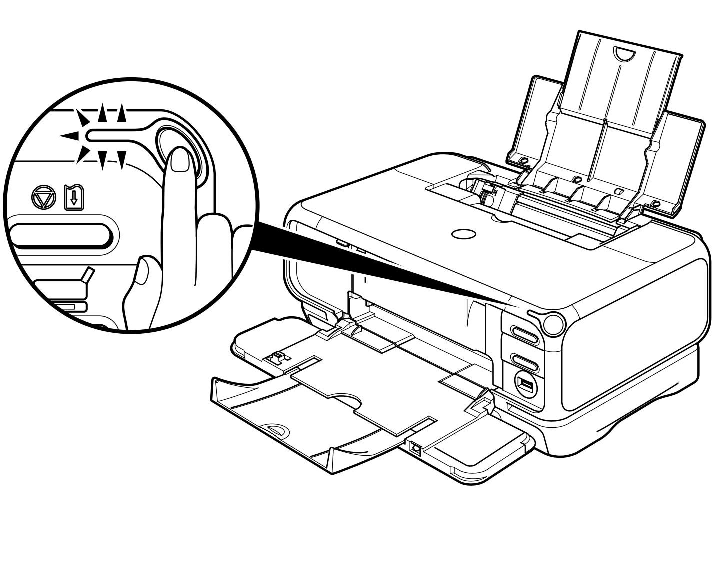
操作方法については、「プリントヘッドの位置調整をする」（P.81）を参照してください。

Macintosh

1 コンピュータとプリンタを USB ケーブルで接続する



2 プリンタの電源を入れる



3 コンピュータの電源を入れて Mac OS を起動する

4 『プリンタソフトウェア CD-ROM』を CD-ROM ドライブに入れる

5 デスクトップ上にある  をダブルクリックし、[プリンタドライバ] フォルダをダブルクリックする



6 [PIXUS iP4100R.mpkg] をダブルクリックする

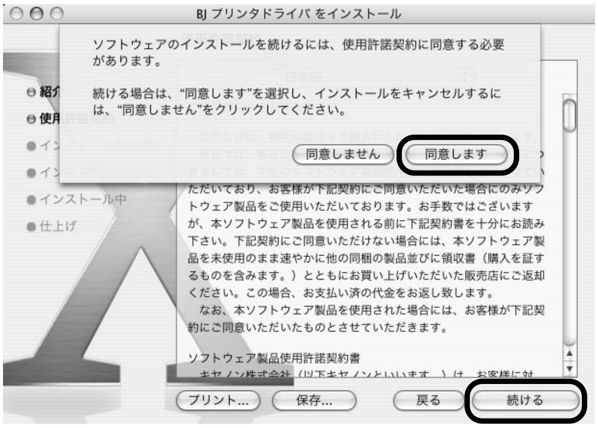


Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、[認証] 画面が表示されます。管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックしてください。管理者の名前とパスワードがわからないときは、? ボタンをクリックしてください。

7 ［続ける］ボタンをクリックする



8 使用許諾契約の画面が表示されたら、内容をよく読んで［続ける］ボタンをクリックし、［同意します］ボタンをクリックする



9 プリンタドライバのインストール先を確認し、［続ける］ボタンをクリックする

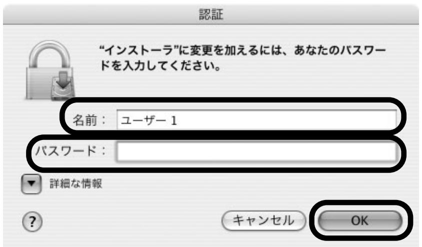


10 [インストール] ボタンをクリックする



Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、手順 12 に進んでください。

11 管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックする



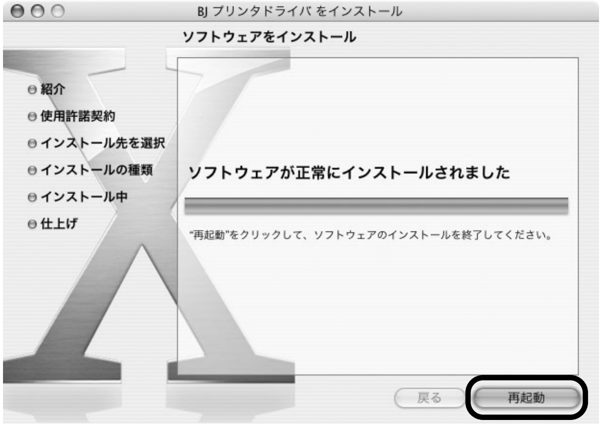
管理者の名前とパスワードがわからないときは、? ボタンをクリックしてください。

12 メッセージを確認し、[インストールを続ける] ボタンをクリックする



インストールが始まります。

13 [再起動] ボタンをクリックする



コンピュータが再起動し、PIXUS Network Tool が起動します。PIXUS Network Tool が起動しない場合は、[ライブラリ] フォルダから [Printers] → [Canon] → [BJPrinter] → [Utilities] → [PIXUS Network Tool] を順にダブルクリックしてください。

14 ポップアップメニューから [セットアップ] を選び、[プリンタ] から [iP_4100R] を選んで [OK] ボタンをクリックする



参考

「プリンタを検出できませんでした。」と表示された場合は、以下のことを確認し、[更新] ボタンをクリックしてください。

- USB ケーブルでプリンタとコンピュータが接続されているか
- プリンタの電源が入っているか

15 [ワイヤレス LAN]を選び、[OK]ボタンをクリックする



参考

すでにプリンタのネットワーク設定を行っている場合は、[プリンタのネットワーク設定]画面が表示されます。

詳細については、「困ったときには」の「セットアップ中に[プリンタのネットワーク設定]画面が表示された」(P.96)を参照してください。

16 アクセスポイントが自動検出される

重要

セキュリティで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。十分、ご注意ください。

検出結果によって、次のようになります。

■ **使用したいアクセスポイントにセキュリティがかかっていない場合**
以下の場合は、自動的にアクセスポイントが検出され、次の手順へ進みます。

・コンピュータに設定されたアクセスポイントと同一のネットワークの名前(SSID)が検出された場合(AirMac 管理ユーティリティのバージョンが 3.1 以上の場合)
・コンピュータにアクセスポイントが設定されていない場合やコンピュータに設定されているネットワークの名前(SSID)が検出できなかった場合、かつアクセスポイントが 1 つしか検出されなかった場合

■ 使用したいアクセスポイントにセキュリティがかかっている場合

以下の場合は、［アクセスポイント一覧］画面が表示され、該当アクセスポイントが反転表示されます。

・コンピュータに設定されたアクセスポイントと同一のネットワークの名前（SSID）で、セキュリティ（WEP または WPA）が設定されているアクセスポイントが検出された場合
・コンピュータにアクセスポイントが設定されていない場合やコンピュータに設定されているネットワークの名前（SSID）が検出できなかった場合、かつセキュリティがかかっているアクセスポイントが 1 つしか検出されなかった場合



アクセスポイントのネットワークキー（パスワード（WEP キー）または WPA キー）を入力し、［接続］ボタンをクリックしてください。

重要

本プリンタでは「WPA エンタープライズ」、および「WPA パーソナル」の「AES」をご使用になれません。そのため、「WPA エンタープライズ」、および「WPA パーソナル」で「AES」が設定されているアクセスポイントを選んでも接続できません。

参考

● 詳細については、「困ったときには」の「セットアップ中に［アクセスポイント一覧］画面が表示された」（P.88）を参照してください。
● AirMac ベースステーションをお使いの場合、パスワード（WEP キー）または WPA キーを確認するには、AirMac のマニュアルを参照してください。
● ネットワークの名前（SSID）やネットワークキー（パスワード（WEP キー）または WPA キー）の詳細については、お使いになっているアクセスポイントのマニュアルを参照してください。

■ アクセスポイントが複数検出された場合

コンピュータにアクセスポイントが設定されていない場合またはコンピュータに設定されているネットワークの名前（SSID）が検出できなかった場合、かつ検出されたアクセスポイントが複数ある場合、[アクセスポイント一覧］画面が表示されます。

使用したいアクセスポイントを選び、[接続］ボタンをクリックします。

使用するアクセスポイントの［暗号］欄に［WEP］または［WPA］が表示されている場合は、アクセスポイントにネットワークキー（パスワード（WEP キー）またはWPA キー）が設定されています。ネットワークキー（パスワード（WEP キー）または WPA キー）を入力し、[接続］ボタンをクリックしてください。

重要

本プリンタでは「WPA エンタープライズ」、および「WPA パーソナル」の「AES」をご使用になれません。そのため、「WPA エンタープライズ」、および「WPA パーソナル」で「AES」が設定されているアクセスポイントを選んでも接続できません。

参考

- ［暗号］欄が空白の場合は、アクセスポイントにネットワークキー（パスワード（WEP キー）またはWPA キー）は設定されていません。
- 詳細については、「困ったときには」の「セットアップ中に［アクセスポイント一覧］画面が表示された」（P.88）を参照してください。
- AirMac ベースステーションをお使いの場合、パスワード（WEP キー）または WPA キーを確認するには、AirMac のマニュアルを参照してください。
- ネットワークの名前（SSID）やネットワークキー（パスワード（WEP キー）または WPA キー）の詳細については、お使いになっているアクセスポイントのマニュアルを参照してください。

■ 使用したいアクセスポイントが検出できなかった場合

「アクセスポイントを検出できませんでした」というメッセージが表示された場合は、[OK］ボタンをクリックすると、[アクセスポイント一覧］画面が表示されます。[アクセスポイント一覧］画面が表示されたら、[更新］ボタンをクリックしてください。

それでもアクセスポイントが検出できなかった場合は、以下のいずれかの対処を行ってください。

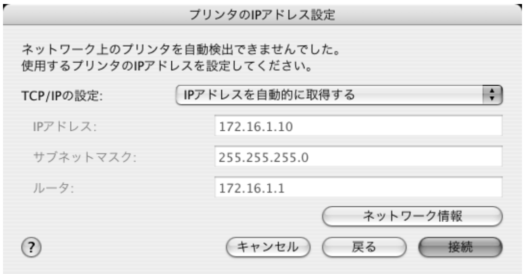
・ アクセスポイントに電源が入っていることを確認し、［更新］ボタンをクリックしてください。
・ プリンタからアクセスポイントを検出できるように、プリンタの電源が入っていること、USB ケーブルで接続されていることを確認し、［更新］ボタンをクリックしてください。
・ プリンタからアクセスポイントを検出できるように、プリンタの位置をアクセスポイントの近くに移動したり、障害物を取り除いてから、［更新］ボタンをクリックしてください。
・ 上記の対処を行ってもアクセスポイントが検出できなかった場合は、手動設定を行ってください。手動設定の詳細については、「困ったときには」の「使用したいアクセスポイントが見つからない／手動でアクセスポイントを設定したい」（P.90）を参照してください。
・ お使いのアクセスポイントにブロードキャスト SSID（ANY など）を許可しない設定や非公開ネットワーク設定（ステルス機能）などが有効になっていないか確認してください。確認するには、アクセスポイントに付属のユーティリティを参照してください。
　有効になっている場合は［手動設定］ボタンをクリックし、アクセスポイントに設定したネットワークの名前（SSID）を［ネットワーク（SSID)］に入力してください。

17 プリンタが自動検出される

USB ケーブルで接続されている PIXUS iP4100R が自動検出されます。PIXUS iP4100R の検出が終了し、完了画面が表示されればセットアップは終了です。

参考

- プリンタを自動検出できなかった場合は、［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示されますので、［接続］ボタンをクリックしてください。

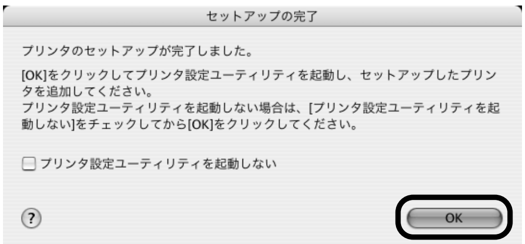


それでもプリンタを検出できなかった場合は、次のいずれかの対処を行ってください。

・ プリンタの電源が入っていること、USB ケーブルで接続されていることを確認し、［接続］ボタンをクリックしてください。
・ プリンタの位置をアクセスポイントの近くに移動したり、障害物を取り除いて、［接続］ボタンをクリックしてください。
・ 使用するコンピュータがアクセスポイントに接続できていることを確認し、［接続］ボタンをクリックしてください。

- 上記の対処を行ってもプリンタが検出できなかった場合は、［プリンタの IP アドレス設定］画面で IP アドレスを指定し、検出を行ってください。IP アドレスを確認する場合は、［プリンタの IP アドレス設定］画面で［ネットワーク情報］ボタンをクリックしてください。
詳細については、「困ったときには」の「セットアップ中に［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示された」（P.94）を参照してください。
- 無線に関する設定を変更する場合は、必ずコンピュータとプリンタを USB ケーブルで再度接続してください。USB ケーブルを外した状態で無線の設定を変更すると、プリンタとコンピュータの間の通信ができなくなることがあります。

18 コンピュータとプリンタをつないでいる USB ケーブルを抜いて、[OK] ボタンをクリックする



プリンタ設定ユーティリティが起動します。

Mac OS v.10.2.x をお使いの場合は、プリントセンターが起動します。

19 ［追加］をクリックする



20 ポップアップメニューから［CANON BJ ネットワーク］を選び、製品一覧に表示される［iP_4100R］を選んで、［追加］ボタンをクリックする



参考

- ［iP_4100R］のあとに続いている英数字は MAC アドレスです。
- パスワードの入力画面が表示された場合は、「困ったときには」の「セットアップ中に［パスワードの入力］画面が表示された」（P.98）を参照してください。

21 プリンタリストにプリンタが追加されていることを確認する



22 アプリケーションをインストールする

❶『プリンタソフトウェア CD-ROM』をCD-ROM ドライブに入れます。

❷ デスクトップ上にある 

をダブルクリックし、[アプリケーション] フォルダをダブルクリックします。



インストールしたいアプリケーション名のフォルダの中にあるインストーラをダブルクリックしてください。
以降、画面の指示にしたがって操作を進めてください。

23 プリントヘッドの位置調整をする

操作方法については、「プリントヘッドの位置調整をする」(P.81)を参照してください。

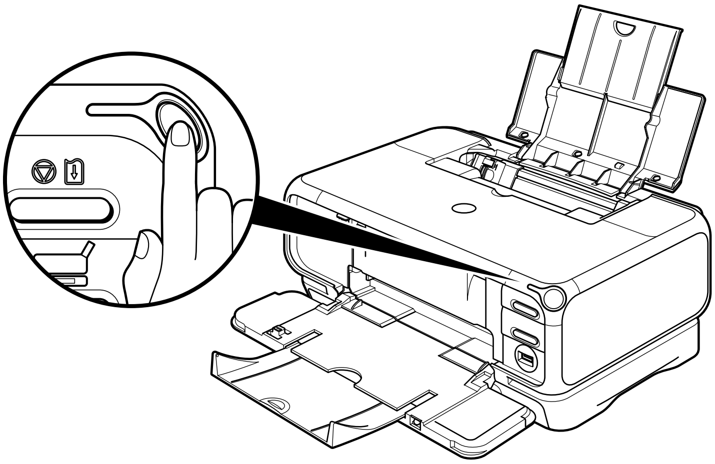
有線 LAN 接続のセットアップ

はじめてプリンタを有線 LAN 接続でお使いになる際に、プリンタのネットワークの設定をしたり、コンピュータのセットアップを行います。

以下の手順にしたがってください。

Windows

1 プリンタの電源を切る



重要

電源ランプが点滅しているときは、点滅が終わってから切ってください。

2 コンピュータの電源を入れて Windows を起動する

参考

このとき、プリンタの電源はまだ入れないでください。

3 『プリンタソフトウェア CD-ROM』を CD-ROM ドライブに入れる

プログラムが自動的に起動します。起動しない場合は、［スタート］メニューから［マイコンピュータ］を選び、をダブルクリックします。

セットアップ

4 次の画面が表示されたら、[おまかせインストール] ボタンをクリックする



プリンタドライバのインストールには、「おまかせインストール」と「カスタムインストール」の２種類があります。

「おまかせインストール」を選ぶと、ドライバ、アプリケーション、電子マニュアルが一度にインストールされます。

参考

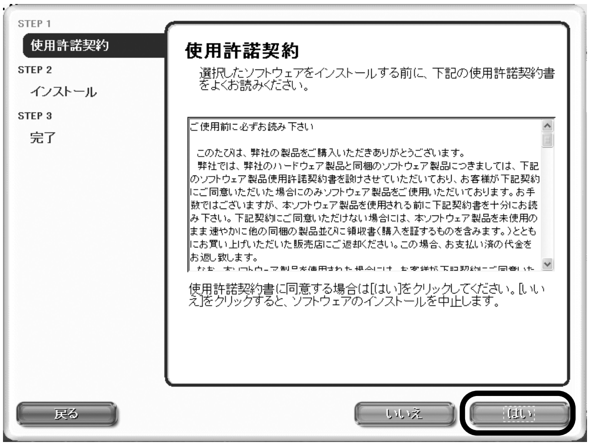
ZoomBrowser EX をインストールする場合は、「カスタムインストール」を選んでください。

5 [おまかせインストール] の画面が表示されたら、[インストール] ボタンをクリックする

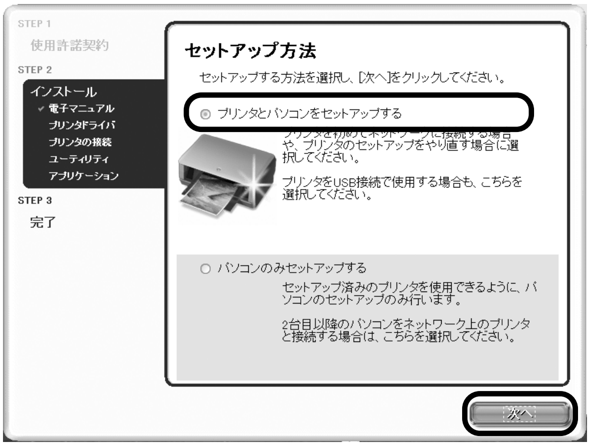
アイコン[i]をクリックすると、プリンタドライバやアプリケーションの説明が表示されます。



6 ［使用許諾契約］の画面が表示されたら、内容をよく読んで［はい］ボタンをクリックする

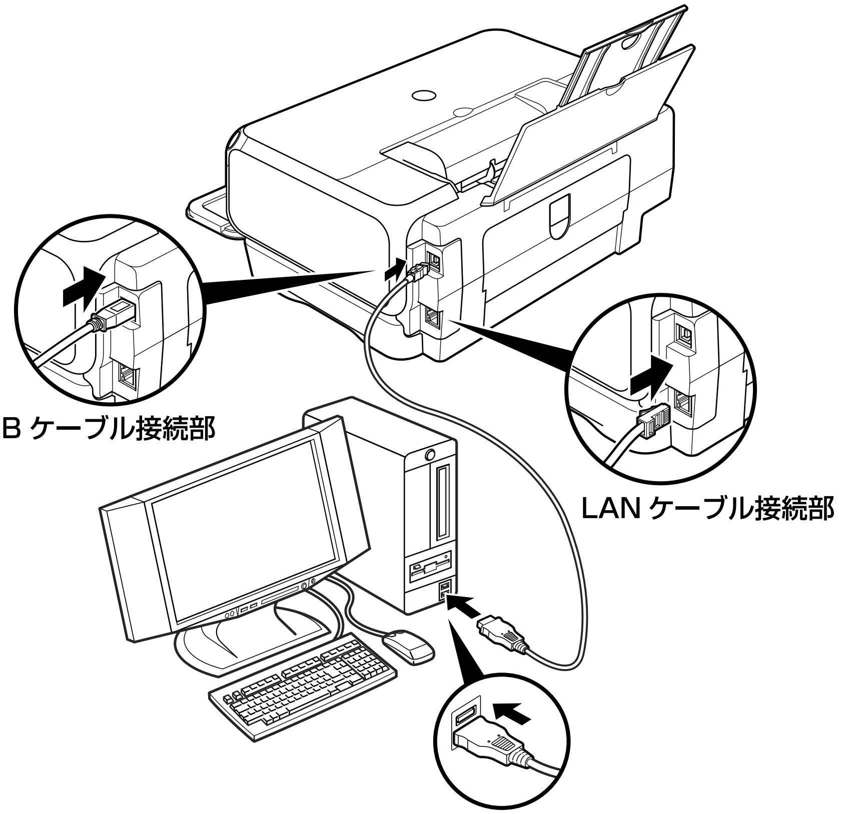


7 ［セットアップ方法］の画面が表示されたら、［プリンタとパソコンをセットアップする］を選び、［次へ］ボタンをクリックする



8 [プリンタの接続]の画面が表示されたら、コンピュータとプリンタをUSBケーブルで接続する



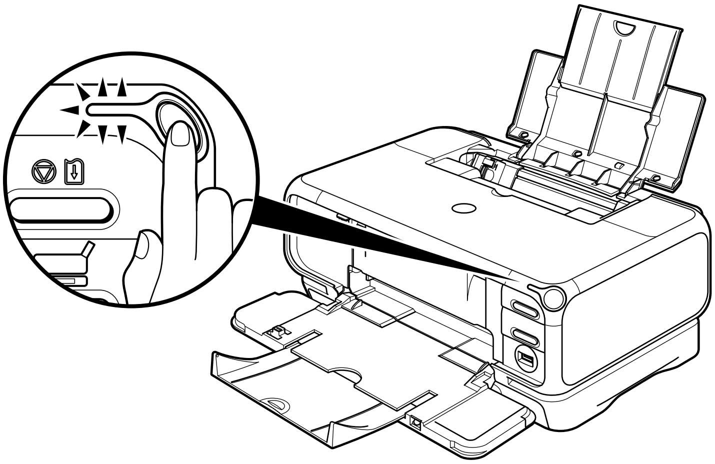


同様に、ハブなどのネットワーク機器とプリンタを LAN ケーブルで接続します。

参考

ネットワーク機器の接続については、お使いの環境にしたがってください。

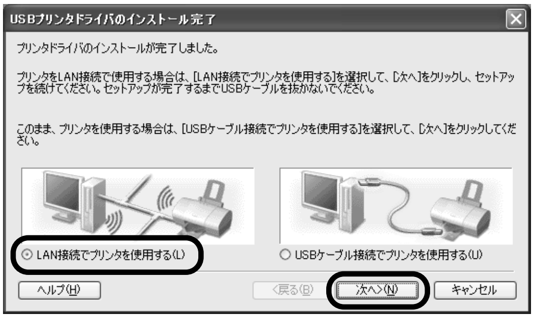
9 プリンタの電源を入れる



参考

2 分経っても次の手順に進めないときは、画面のメッセージをご覧になり、対処方法を確認してください。

10 [LAN 接続でプリンタを使用する] を選び、[次へ] ボタンをクリックする



11 [有線 LAN] を選び、[次へ] ボタンをクリックする



参考

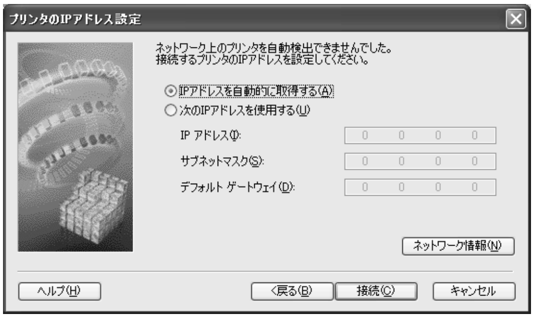
すでにプリンタのネットワーク設定を行っている場合は、[プリンタのネットワーク設定] 画面が表示されます。詳細については、「困ったときには」の「セットアップ中に [プリンタのネットワーク設定] 画面が表示された」(P.96)を参照してください。

12 プリンタが自動検出される

USB ケーブルで接続されている PIXUS iP4100R が自動検出されます。PIXUS iP4100R の検出が終了し、完了画面が表示されればセットアップは終了です。

参考

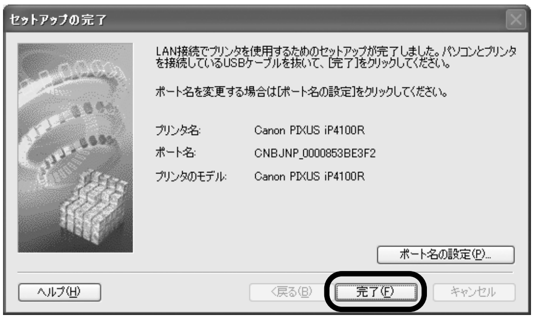
- プリンタを自動検出できなかった場合は、［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示されますので、［接続］ボタンをクリックしてください。



それでもプリンタを検出できなかった場合は、プリンタの電源が入っていること、USB ケーブルで接続されていることを確認し、［接続］ボタンをクリックしてください。

- 上記の対処を行ってもプリンタが検出できなかった場合は、［プリンタの IP アドレス設定］画面で IP アドレスを指定し、検出を行ってください。IP アドレスを確認する場合は、［プリンタの IP アドレス設定］画面で［ネットワーク情報］ボタンをクリックしてください。
  詳細については、「困ったときには」の「セットアップ中に［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示された」（P.94）を参照してください。

13 コンピュータとプリンタをつないでいる USB ケーブルを抜いて、［完了］ボタンをクリックする



続いて、アプリケーションがインストールされます。

参考

ポート名を変更する場合は、［ポート名の設定］ボタンをクリックしてください。詳細については、「困ったときには」の「ポート名を任意の名前に変更したい」（P.99）を参照してください。

14 [インストール結果] の画面が表示されたら、[OK] ボタンをクリックする



参考

インストールを完了するために、コンピュータを再起動させる画面が表示されることがあります。画面の指示にしたがって、[OK] ボタンをクリックしてください。

15 [電子マニュアル] の画面が表示されたら、内容を読んで [次へ] ボタンをクリックする

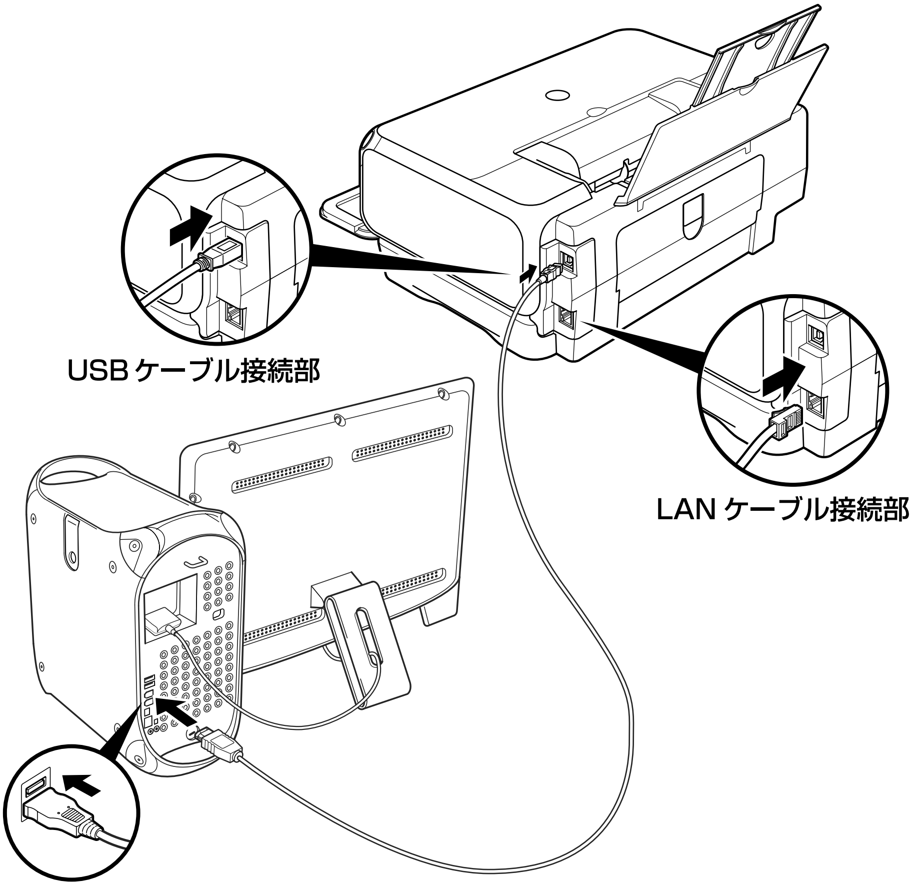


16 プリントヘッドの位置調整をする

操作方法については、「プリントヘッドの位置調整をする」（P.81）を参照してください。

Macintosh

1　コンピュータとプリンタを USB ケーブルで接続する

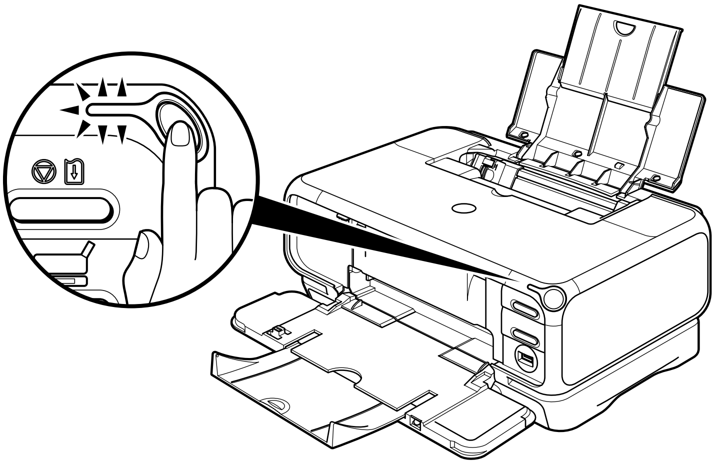


同様に、ハブなどのネットワーク機器とプリンタを LAN ケーブルで接続します。

参考

ネットワーク機器の接続については、お使いの環境にしたがってください。

2 プリンタの電源を入れる



3 コンピュータの電源を入れて Mac OS を起動する

4 『プリンタソフトウェア CD-ROM』を CD-ROM ドライブに入れる

5 デスクトップ上にある CANON_BJ をダブルクリックし、[プリンタドライバ] フォルダをダブルクリックする



6 [PIXUS iP4100R.mpkg] をダブルクリックする

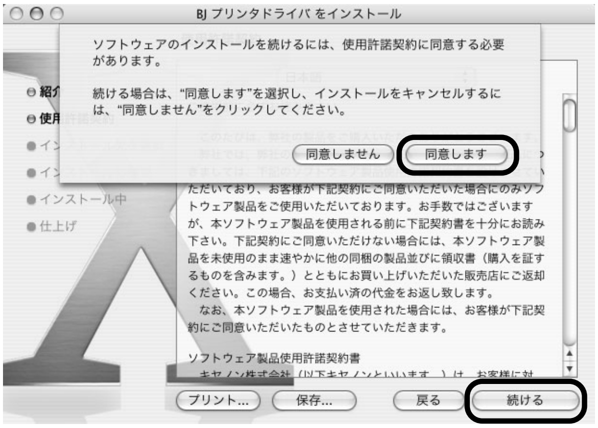


Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、[認証] 画面が表示されます。管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックしてください。管理者の名前とパスワードがわからないときは、? ボタンをクリックしてください。

7 ［続ける］ボタンをクリックする



8 使用許諾契約の画面が表示されたら、内容をよく読んで［続ける］ボタンをクリックし、［同意します］ボタンをクリックする



9 プリンタドライバのインストール先を確認し、［続ける］ボタンをクリックする

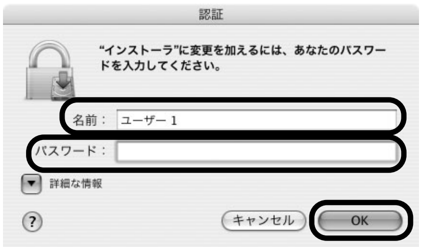


10 [インストール] ボタンをクリックする



Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、手順 12 に進んでください。

11 管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックする



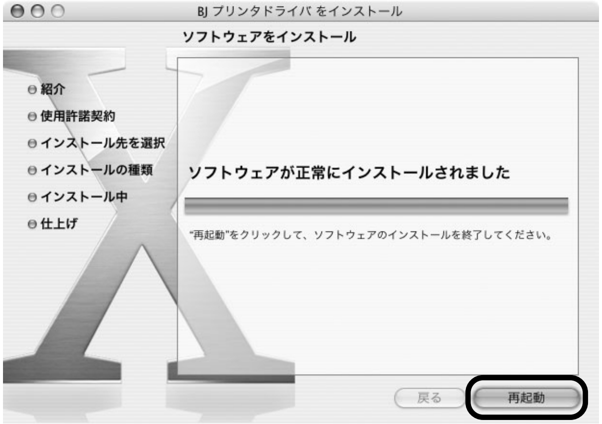
管理者の名前とパスワードがわからないときは、? ボタンをクリックしてください。

12 メッセージを確認し、[インストールを続ける] ボタンをクリックする



インストールが始まります。

13 [再起動] ボタンをクリックする



コンピュータが再起動し、PIXUS Network Tool が起動します。PIXUS Network Tool が起動しない場合は、[ライブラリ] フォルダから [Printers] → [Canon] → [BJPrinter] → [Utilities] → [PIXUS Network Tool] を順にダブルクリックしてください。

14 ポップアップメニューから [セットアップ] を選び、[プリンタ] から [iP_4100R] を選んで [OK] ボタンをクリックする



参考

「プリンタを検出できませんでした。」と表示された場合は、以下のことを確認し、[更新] ボタンをクリックしてください。

- USB ケーブルでプリンタとコンピュータが接続されているか
- プリンタの電源が入っているか

15 ［有線 LAN］を選び、［OK］ボタンをクリックする



参考

すでにプリンタのネットワーク設定を行っている場合は、［プリンタのネットワーク設定］画面が表示されます。

詳細については、「困ったときには」の「セットアップ中に［プリンタのネットワーク設定］画面が表示された」（P.96）を参照してください。

16 プリンタが自動検出される

USB ケーブルで接続されている PIXUS iP4100R が自動検出されます。PIXUS iP4100R の検出が終了し、完了画面が表示されればセットアップは終了です。

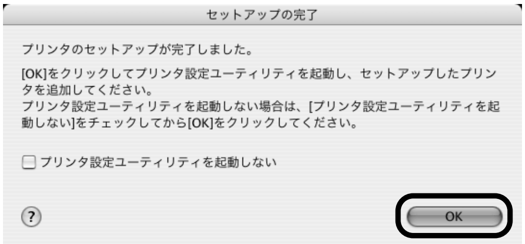
参考

- プリンタを自動検出できなかった場合は、［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示されますので、［接続］ボタンをクリックしてください。



  それでもプリンタを検出できなかった場合は、プリンタの電源が入っていること、USB ケーブルで接続されていることを確認し、［接続］ボタンをクリックしてください。
- 上記の対処を行ってもプリンタが検出できなかった場合は、［プリンタの IP アドレス設定］画面で IP アドレスを指定し、検出を行ってください。IP アドレスを確認する場合は、［プリンタの IP アドレス設定］画面で［ネットワーク情報］ボタンをクリックしてください。
  詳細については、「困ったときには」の「セットアップ中に［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示された」（P.94）を参照してください。

17 コンピュータとプリンタをつないでいるUSBケーブルを抜いて、[OK]ボタンをクリックする



プリンタ設定ユーティリティが起動します。

Mac OS v.10.2.x をお使いの場合は、プリントセンターが起動します。

18 [追加] をクリックする



19 ポップアップメニューから［CANON BJ ネットワーク］を選び、製品一覧に表示される［iP_4100R］を選んで、[追加] ボタンをクリックする



参考

- ［iP_4100R］のあとに続いている英数字は MACアドレスです。
- パスワードの入力画面が表示された場合は、「困ったときには」の「セットアップ中に［パスワードの入力］画面が表示された」(P.98) を参照してください。

20 プリンタリストにプリンタが追加されていることを確認する



21 アプリケーションをインストールする

❶『プリンタソフトウェア CD-ROM』を CD-ROM ドライブに入れます。

❷ デスクトップ上にある 

をダブルクリックし、［アプリケーション］フォルダをダブルクリックします。



インストールしたいアプリケーション名のフォルダの中にあるインストーラをダブルクリックしてください。
以降、画面の指示にしたがって操作を進めてください。

22 プリントヘッドの位置調整をする

操作方法については、「プリントヘッドの位置調整をする」（P.81）を参照してください。

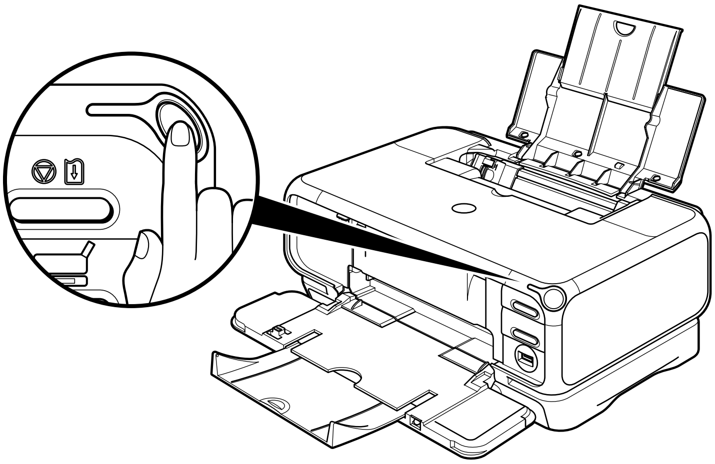
USB 接続のセットアップ

本プリンタはネットワークを経由せずに、USB ケーブルで接続して使用することもできます。

以下の手順にしたがってください。

Windows

1 プリンタの電源を切る



重要

電源ランプが点滅しているときは、点滅が終わってから切ってください。

2 コンピュータの電源を入れて Windows を起動する

参考

このとき、プリンタの電源はまだ入れないでください。

3 『プリンタソフトウェア CD-ROM』を CD-ROM ドライブに入れる

プログラムが自動的に起動します。起動しない場合は、［スタート］メニューから［マイコンピュータ］を選び、をダブルクリックします。

4 次の画面が表示されたら、[おまかせインストール] ボタンをクリックする



プリンタドライバのインストールには、「おまかせインストール」と「カスタムインストール」の２種類があります。

「おまかせインストール」を選ぶと、ドライバ、アプリケーション、電子マニュアルが一度にインストールされます。

参考

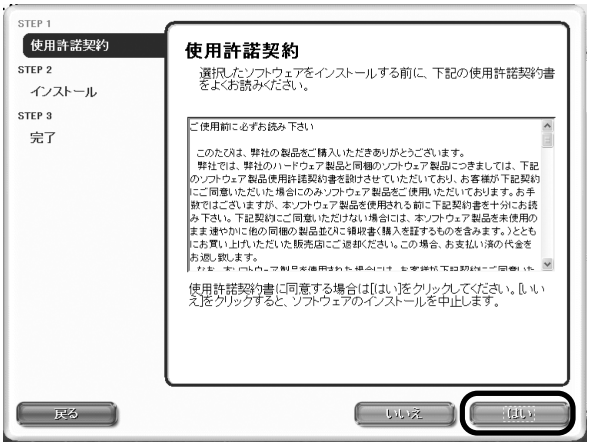
ZoomBrowser EX をインストールする場合は、「カスタムインストール」を選んでください。

5 [おまかせインストール] の画面が表示されたら、[インストール] ボタンをクリックする

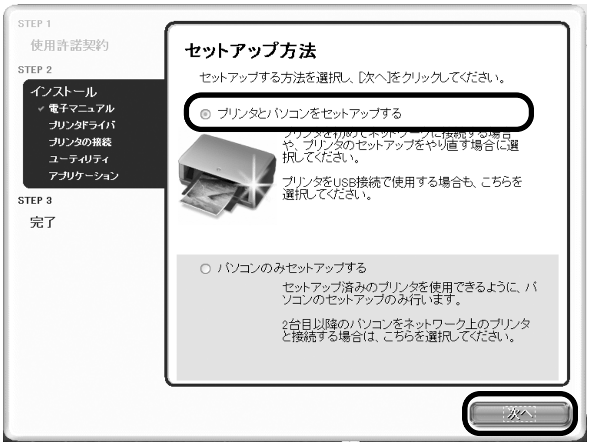
アイコン i をクリックすると、プリンタドライバやアプリケーションの説明が表示されます。



6 ［使用許諾契約］の画面が表示されたら、内容をよく読んで［はい］ボタンをクリックする

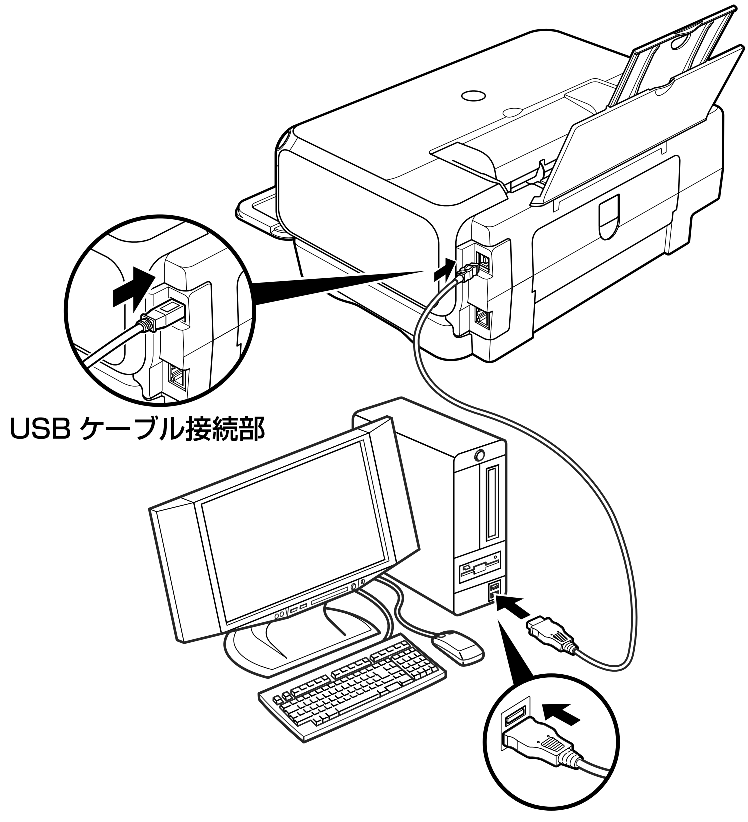


7 ［セットアップ方法］の画面が表示されたら、［プリンタとパソコンをセットアップする］を選び、［次へ］ボタンをクリックする

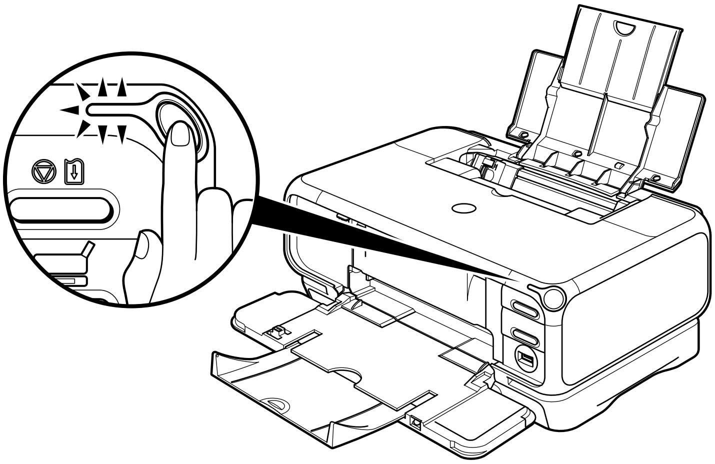


8 ［プリンタの接続］の画面が表示されたら、コンピュータとプリンタをUSBケーブルで接続する





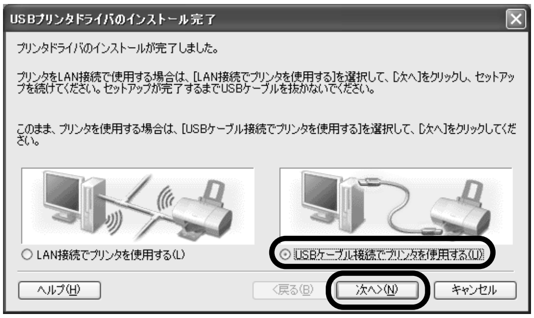
9 プリンタの電源を入れる



参考

2 分経っても次の手順に進めないときは、画面のメッセージをご覧になり、対処方法を確認してください。

10 [USB ケーブル接続でプリンタを使用する] を選び、[次へ] ボタンをクリックする



11 [インストール結果] の画面が表示されたら、[OK] ボタンをクリックする



参考

インストールを完了するために、コンピュータを再起動させる画面が表示されることがあります。画面の指示にしたがって、[OK] ボタンをクリックしてください。

12 [電子マニュアル] の画面が表示されたら、内容を読んで [次へ] ボタンをクリックする

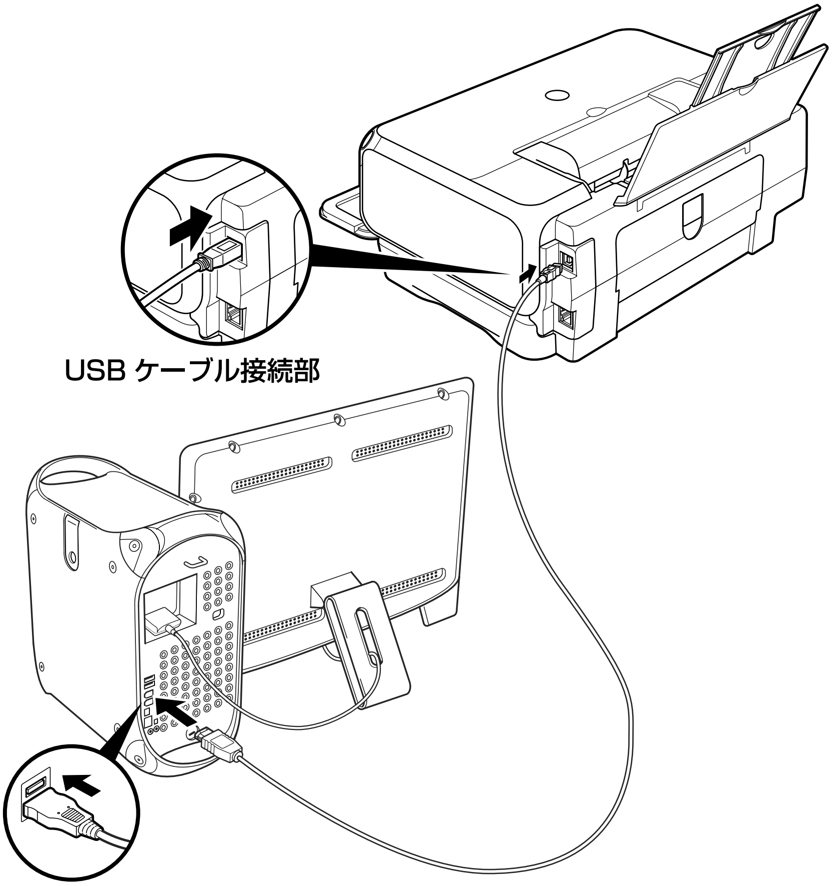


13 プリントヘッドの位置調整をする

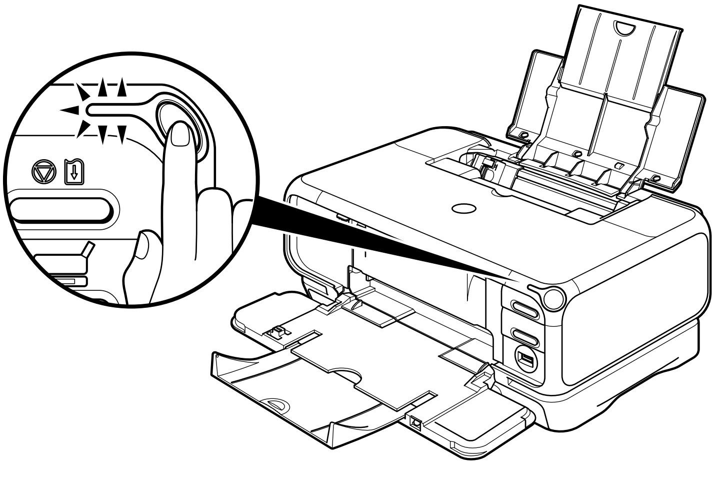
操作方法については、「プリントヘッドの位置調整をする」(P.81) を参照してください。

Macintosh

1 コンピュータとプリンタを USB ケーブルで接続する



2 プリンタの電源を入れる



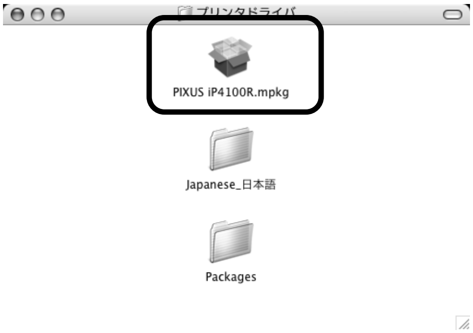
3 コンピュータの電源を入れて Mac OS を起動する

4 『プリンタソフトウェア CD-ROM』を CD-ROM ドライブに入れる

5 デスクトップ上にある  をダブルクリックし、[プリンタドライバ] フォルダをダブルクリックする



6 [PIXUS iP4100R.mpkg] をダブルクリックする

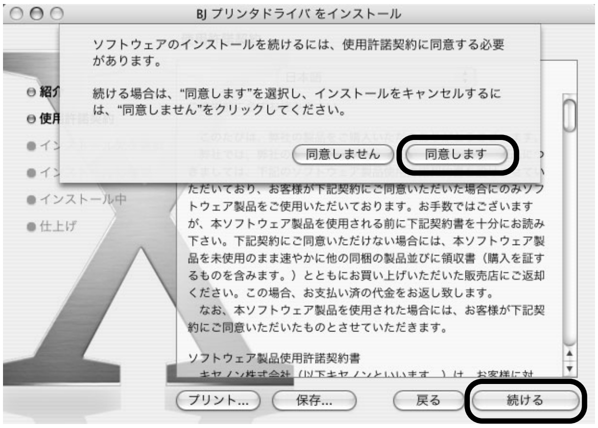


Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、[認証] 画面が表示されます。管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックしてください。管理者の名前とパスワードがわからないときは、 ボタンをクリックしてください。

7 ［続ける］ボタンをクリックする



8 使用許諾契約の画面が表示されたら、内容をよく読んで［続ける］ボタンをクリックし、［同意します］ボタンをクリックする



9 プリンタドライバのインストール先を確認し、［続ける］ボタンをクリックする

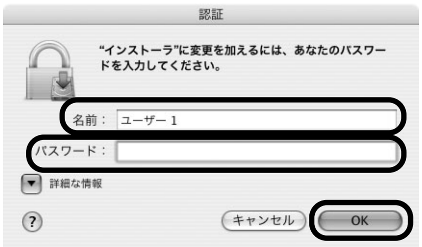


10 [インストール] ボタンをクリックする



Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、手順 12 に進んでください。

11 管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックする



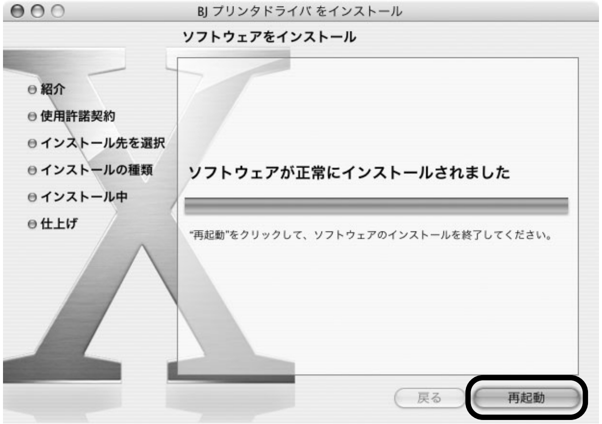
管理者の名前とパスワードがわからないときは、? ボタンをクリックしてください。

12 メッセージを確認し、[インストールを続ける] ボタンをクリックする



インストールが始まります。

13 ［再起動］ボタンをクリックする



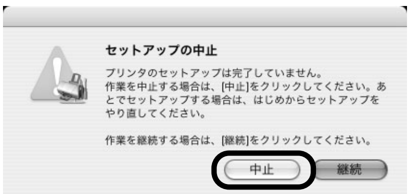
コンピュータが再起動し、PIXUS Network Tool が起動します。PIXUS Network Tool が起動しない場合は、[ライブラリ] フォルダから [Printers] → [Canon] → [BJPrinter] → ［Utilities］ → ［PIXUS Network Tool］を順にダブルクリックしてください。

14 ポップアップメニューから［セットアップ］を選び、［プリンタ設定ユーティリティ］ボタンをクリックする



Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、［プリントセンター］ボタンをクリックしてください。

15 ［中止］ボタンをクリックする



16 プリンタリストにプリンタが追加されていることを確認する



参考

プリンタが追加されていない場合は、プリンタの追加を行ってください。[追加] をクリックし、ポップアップメニューから [USB] を選んでください。[製品] から [iP_4100R] を選び、[追加] ボタンをクリックしてください。

プリンタを確認したら、[プリンタ設定ユーティリティ]（プリントセンター）を終了してください。

17 アプリケーションをインストールする

❶『プリンタソフトウェア CD-ROM』を CD-ROM ドライブに入れます。

❷ デスクトップ上にある  をダブルクリックし、[アプリケーション] フォルダをダブルクリックします。



インストールしたいアプリケーション名のフォルダの中にあるインストーラをダブルクリックしてください。
以降、画面の指示にしたがって操作を進めてください。

18 プリントヘッドの位置調整をする

操作方法については、「プリントヘッドの位置調整をする」（P.81）を参照してください。

プリンタの設定に合わせて 2 台目以降のコンピュータをセットアップ

本プリンタがすでにネットワーク上で他のコンピュータと接続されている場合、新たなコンピュータをプリンタと接続するためには、プリンタの設定に合わせてコンピュータのみセットアップを行う必要があります。

このセットアップは、コンピュータとプリンタを USB ケーブルで接続せずに行います。

参考

コンピュータとプリンタが USB ケーブルで接続されていないことを確認してください。
有線 LAN 接続の場合、コンピュータとプリンタが LAN ケーブルでネットワーク機器に接続されていることを確認してください。

Windows

1 プリンタの電源を入れる

2 コンピュータの電源を入れて Windows を起動する

3 『プリンタソフトウェア CD-ROM』を CD-ROM ドライブに入れる

プログラムが自動的に起動します。起動しない場合は、[スタート］メニューから［マイコンピュータ］を選び、 をダブルクリックします。

4 次の画面が表示されたら、[おまかせインストール］ボタンをクリックする



プリンタドライバのインストールには、「おまかせインストール」と「カスタムインストール」の 2 種類があります。

「おまかせインストール」を選ぶと、ドライバ、アプリケーション、電子マニュアルが一度にインストールされます。

参考

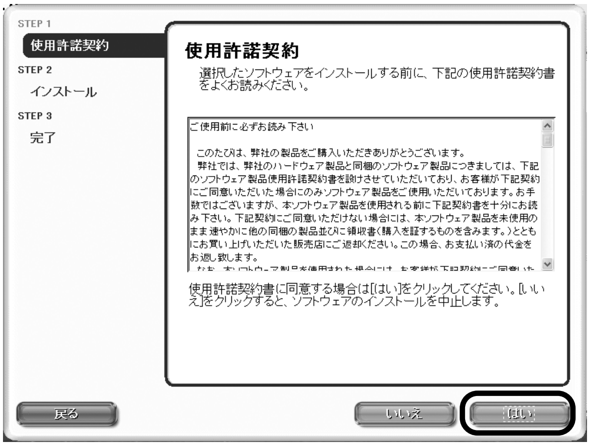
ZoomBrowser EX をインストールする場合は、「カスタムインストール」を選んでください。

5 ［おまかせインストール］の画面が表示されたら、［インストール］ボタンをクリックする

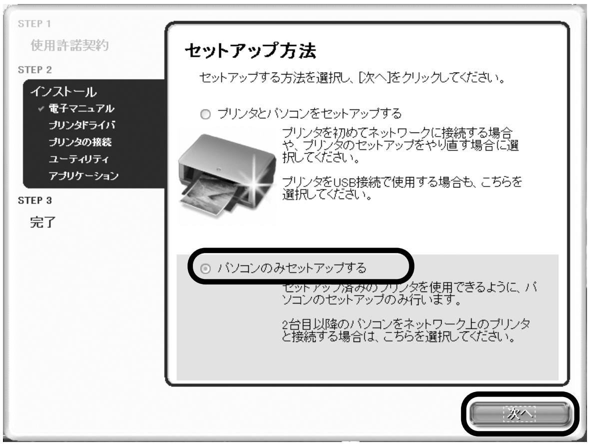
アイコン をクリックすると、プリンタドライバやアプリケーションの説明が表示されます。



6 ［使用許諾契約］の画面が表示されたら、内容をよく読んで［はい］ボタンをクリックする



7 ［セットアップ方法］の画面が表示されたら、［パソコンのみセットアップする］を選び、［次へ］ボタンをクリックする



8 プリンタが自動検出される

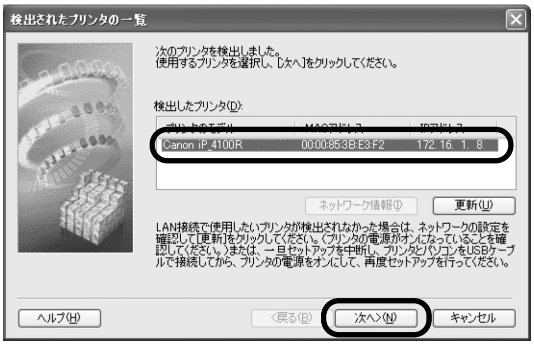
ネットワーク上にある PIXUS iP4100R が自動検出されます。

参考

プリンタが検出されない場合は、以下のことを確認し、［更新］ボタンをクリックしてください。

- プリンタの電源が入っているか確認してください。
- ファイアウォール機能がオフになっているか確認してください。
- 無線 LAN 接続の場合、コンピュータがアクセスポイントに接続されているか確認してください。
- 有線LAN 接続の場合、プリンタがLAN ケーブルでネットワーク機器に接続されているか確認してください。
- ネットワーク上のプリンタに「プリンタへのアクセス制限」が設定されていないことを確認してください。

9 使用するプリンタを選び、［次へ］ボタンをクリックする



10 ［完了］ボタンをクリックする



続いて、アプリケーションがインストールされます。

参考

ポート名を変更する場合は、［ポート名の設定］ボタンをクリックしてください。詳細については、「困ったときには」の「ポート名を任意の名前に変更したい」（P.99）を参照してください。

11 ［インストール結果］の画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックする



参考

インストールを完了するために、コンピュータを再起動させる画面が表示されることがあります。画面の指示にしたがって、［OK］ボタンをクリックしてください。

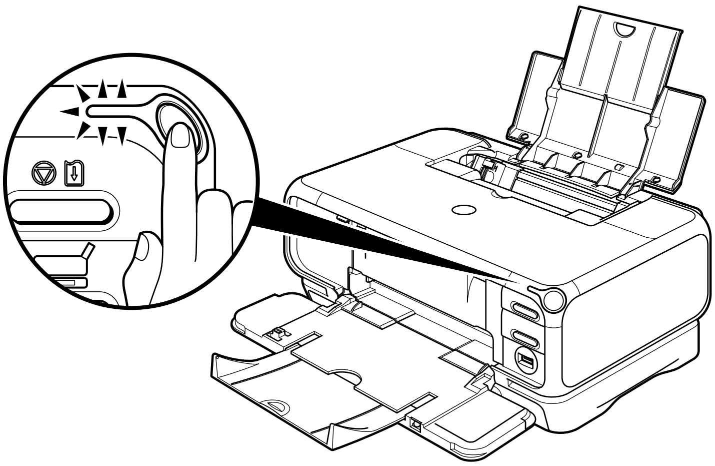
12 ［電子マニュアル］の画面が表示されたら、内容を読んで［次へ］ボタンをクリックする



［ヘッド位置調整］画面が表示されます。すでにプリントヘッドの位置調整が行われている場合は、再度行う必要はありません。
以降の手順については、「プリントヘッドの位置調整をする」（P.82）の手順３を参照してください。

Macintosh

1 プリンタの電源を入れる



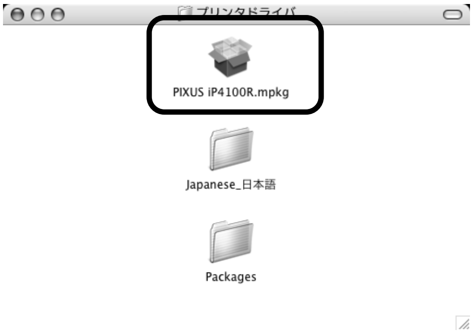
2 コンピュータの電源を入れて Mac OS を起動する

3 『プリンタソフトウェア CD-ROM』を CD-ROM ドライブに入れる

4 デスクトップ上にある CANON_BJ をダブルクリックし、[プリンタドライバ] フォルダをダブルクリックする



5 [PIXUS iP4100R.mpkg] をダブルクリックする

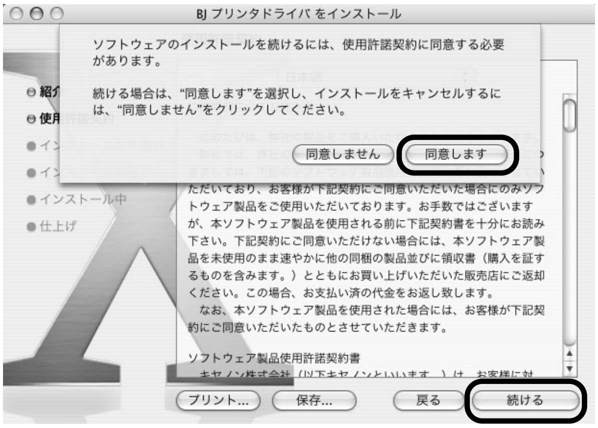


Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、[認証] 画面が表示されます。管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックしてください。管理者の名前とパスワードがわからないときは、? ボタンをクリックしてください。

6 [続ける] ボタンをクリックする



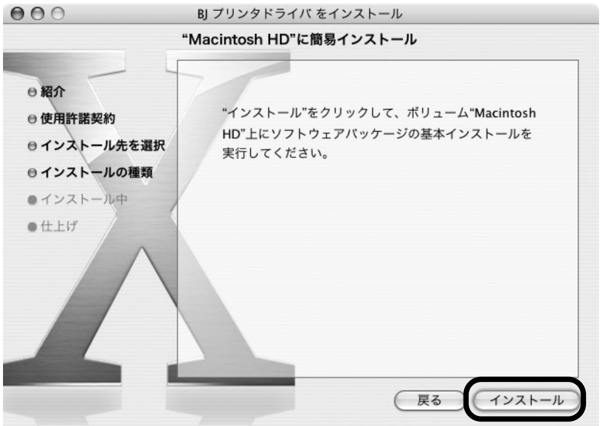
7　使用許諾契約の画面が表示されたら、内容をよく読んで［続ける］ボタンをクリックし、［同意します］ボタンをクリックする



8　プリンタドライバのインストール先を確認し、［続ける］ボタンをクリックする

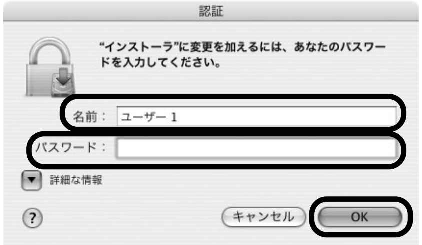


9　［インストール］ボタンをクリックする



Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、手順 11 に進んでください。

10 管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックする



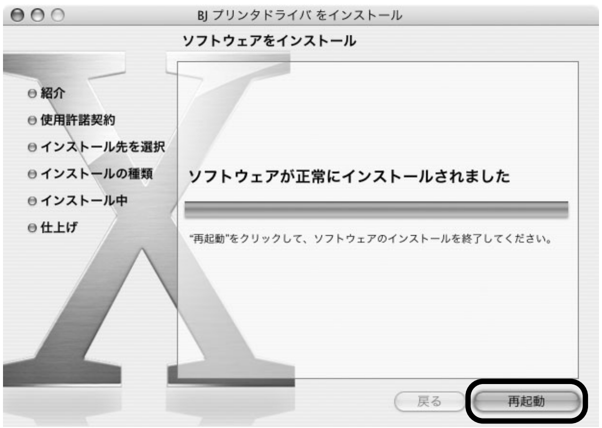
管理者の名前とパスワードがわからないときは、 ボタンをクリックしてください。

11 メッセージを確認し、[インストールを続ける] ボタンをクリックする



インストールが始まります。

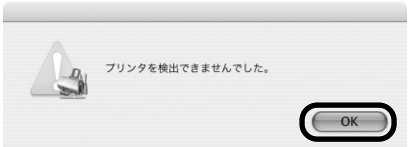
12 [再起動] ボタンをクリックする



コンピュータが再起動し、PIXUS Network Tool が起動します。PIXUS Network Tool が起動しない場合は、[ライブラリ] フォルダから [Printers] → [Canon] → [BJPrinter] → [Utilities] → [PIXUS Network Tool] を順にダブルクリックしてください。

13 ポップアップメニューから［セットアップ］を選ぶ

14 次の画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックする

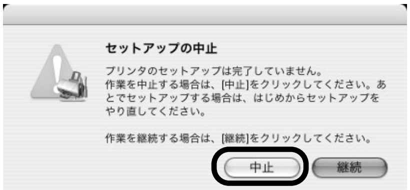


15 ［プリンタ設定ユーティリティ］ボタンをクリックする



Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、［プリントセンター］ボタンをクリックしてください。

16 ［中止］ボタンをクリックする



17 ［追加］をクリックする



18 ポップアップメニューから［Canon BJ ネットワーク］を選び、製品一覧に表示される［iP_4100R］を選んで、［追加］ボタンをクリックする



参考

- ［iP_4100R］のあとに続いている英数字は MAC アドレスです。
- パスワードの入力画面が表示された場合は、「困ったときには」の「セットアップ中に［パスワードの入力］画面が表示された」（P.98）を参照してください。
- プリンタが表示されない場合は、以下のことを確認してください。
  - ・プリンタの電源が入っているか確認してください。
  - ・ファイアウォール機能がオフになっているか確認してください。
  - ・無線 LAN 接続の場合、コンピュータがアクセスポイントに接続されているか確認してください。
  - ・有線 LAN 接続の場合、プリンタが LAN ケーブルでネットワーク機器に接続されているか確認してください。
  - ・ネットワーク上のプリンタに「プリンタへのアクセス制限」が設定されていないことを確認してください。

19 プリンタリストにプリンタが追加されていることを確認する



20 アプリケーションをインストールする

❶『プリンタソフトウェア CD-ROM』を CD-ROM ドライブに入れます。

❷ デスクトップ上にある 

をダブルクリックし、[アプリケーション] フォルダをダブルクリックします。



インストールしたいアプリケーション名のフォルダの中にあるインストーラをダブルクリックしてください。
以降、画面の指示にしたがって操作を進めてください。

プリントヘッドの位置調整をする

はじめてプリンタをお使いになる場合は、きれいに印刷するためにプリントヘッドの位置を調整する必要があります。

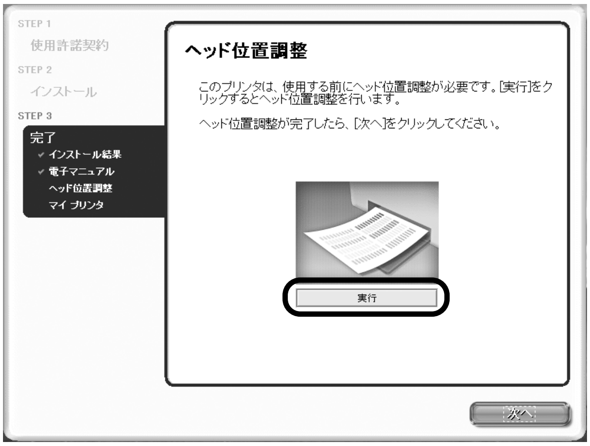
アプリケーションをインストールした後は、以下の手順にしたがってください。

Windows

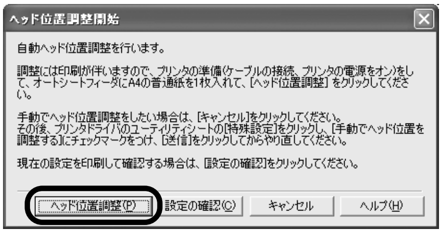
すでにプリントヘッドの位置調整を行っている場合は、手順３に進んでください。

プリントヘッドの位置調整は、プリンタドライバの［印刷設定］画面の［ユーティリティ］シートから行うこともできます。『基本操作ガイド』の「プリントヘッド位置を調整する」を参照してください。

1 ［ヘッド位置調整］の画面が表示されたら、オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットし、［実行］ボタンをクリックする



2 次の画面が表示されたら、［ヘッド位置調整］ボタンをクリックする



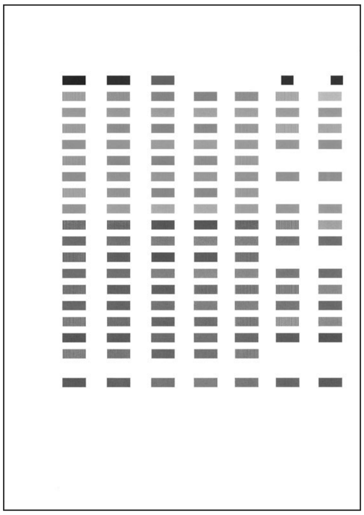
重要

「動作終了までほかの作業は行わないでください。」という画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックし、次の手順までお待ちください。

参考

- ［設定の確認］ボタンをクリックすると、現在の調整値を印刷して操作を終了します。
- 印刷が開始されるまでに、約 80 秒かかります。

以下のパターンが印刷されたら、ヘッド位置調整が完了します。

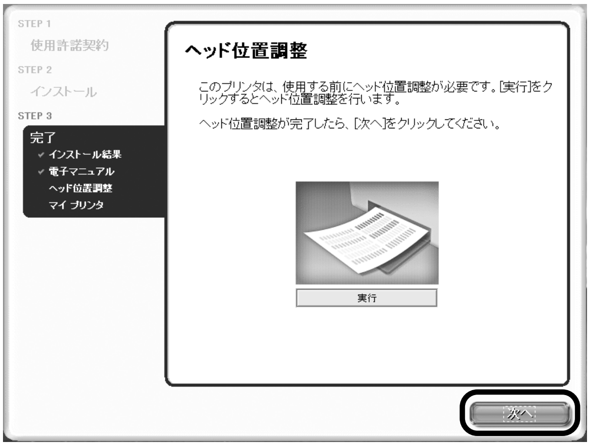


参考

ヘッド位置調整が正しく行われなかった場合は、電源ランプがオレンジ色に 11 回点滅します。

このような場合は、『基本操作ガイド』の「電源ランプがオレンジ色に点滅している」を参照し、再度ヘッド位置調整を行ってください。

3 ［ヘッド位置調整］の画面の［次へ］ボタンをクリックする



4 ［マイ プリンタ］の画面が表示されたら、内容を読んで［次へ］ボタンをクリックする



5 ［インストールが完了しました］の画面が表示されたら、［終了］ボタンをクリックする



参考

［再起動］ボタンが表示された場合は、［すぐにパソコンを再起動する］にチェックマークが付いていることを確認し、［再起動］ボタンをクリックしてください。

「おまかせインストール」が完了すると、（マイ プリンタ）がデスクトップに表示されます。（マイ プリンタ）をダブルクリックすると、「プリンタの設定」や「困ったときには」などの情報が表示されます。プリンタの設定を確認・変更したいときや、プリンタの操作に困ったときにお使いください。

Macintosh

1 オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする

2 BJ Pinter Utility を表示する

❶ プリンタドライバをインストールしたハードディスクの中の、[アプリケーション] フォルダ、[ユーティリティ] フォルダを順にダブルクリックします。

❷ [プリンタ設定ユーティリティ] アイコンをダブルクリックします。
Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、[プリントセンター] アイコンをダブルクリックします。

❸ [名前] から [iP_4100R] を選び、[ユーティリティ] または [設定] をクリックします。

❹ [製品] から [iP_4100R] を選び、[メンテナンス] ボタンをクリックします。

3 プリントヘッドの位置調整を行う

❶ ポップアップメニューから [テストプリント] を選びます。

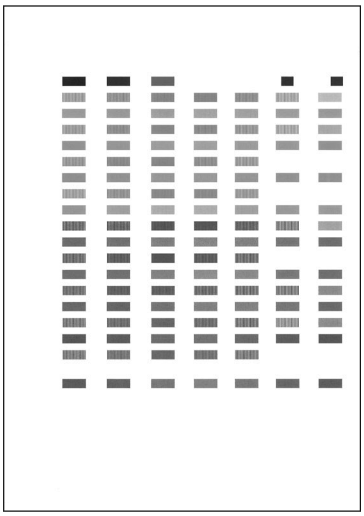
❷ [ヘッド位置調整] をクリックします。

❸ メッセージを確認し、[ヘッド位置調整] ボタンをクリックします。

参考

- [設定の確認] ボタンをクリックすると、現在の調整値を印刷して操作を終了します。
- 印刷が開始されるまでに、約 80 秒かかります。

以下のパターンが印刷されたら、プリントヘッド位置調整が完了します。



参考

ヘッド位置調整が正しく行われなかった場合は、電源ランプがオレンジ色に 11 回点滅します。

このような場合は、『基本操作ガイド』の「電源ランプがオレンジ色に点滅している」を参照し、再度ヘッド位置調整を行ってください。

プリンタのネットワーク設定情報と初期化について

プリンタのネットワーク設定情報を印刷する

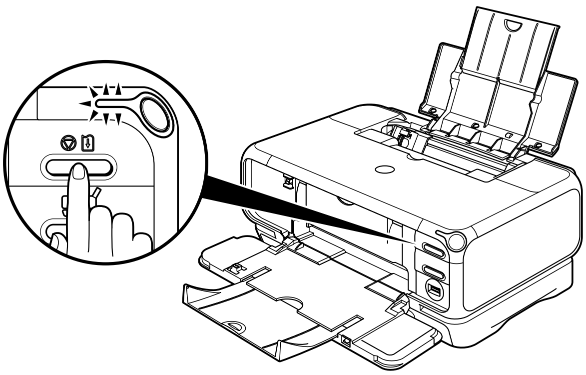
プリンタのリセットボタンを、電源ランプが 6 回点滅するまで押し続け、6 回目が点滅したらリセットボタンから指を離します。

重要

設定情報を印刷した用紙には、お使いのコンピュータに関する重要な情報が記載されております。お取り扱いには、十分ご注意ください。

印刷される設定情報は以下のとおりです。

- プリンタ名
- ファームウェアバージョン
- 無線 LAN の動作モード
- 有線 LAN の設定
- プリンタへのアクセス制限
- 管理パスワード　　など



プリンタのネットワーク設定情報を初期化する

設定した情報を初期化するには、以下の手順にしたがってください。

重要

初期化を行うとコンピュータとの接続情報がすべて削除され、印刷ができなくなります。初期化を行う際には、十分注意してください。

1 コンピュータとプリンタを USB ケーブルで接続する

2 プリンタの電源を入れる

3 PIXUS Network Tool を起動する

Windows をお使いの場合、[スタート] メニューから [すべてのプログラム](または[プログラム])→ [PIXUS Network Tool] → [PIXUS Network Tool] を選びます。

Macintosh をお使いの場合、[ライブラリ] フォルダから [Printers] → [Canon] → [BJPrinter] → [Utilities] → [PIXUS Network Tool] を順にダブルクリックします。

4 初期化するプリンタを選ぶ

5 [設定] メニューから [メンテナンス] を選ぶ

6 [メンテナンス] 画面で [設定値の初期化] の [初期化] ボタンをクリックする

7 [設定値の初期化] 画面で [はい] ボタン(Windows)または [OK] ボタン(Macintosh)をクリックする

設定した情報が初期化されます。

困ったときには

プリンタのセットアップ中にトラブルが発生したときの対処方法について説明します。

参考

ここでは、セットアップ中に発生しやすいトラブルを中心に説明します。セットアップ後のトラブルについては、『基本操作ガイド』や『プリンタ活用ガイド』（電子マニュアル）、『ネットワークガイド』（電子マニュアル）の「困ったときには」を参照してください。電子マニュアルの見かたについては、P.100 を参照してください。

現象	対処方法
壁越し、およびフロア間でコンピュータからプリンタやアクセスポイントが使用できない	壁越しやフロア間でも通信できますが、通信状態が悪くなる可能性があります。 金属は電波を反射し、コンクリートは電波を減衰させるため、金属、コンクリート、金属性の素材が入った木材、土壁、断熱材は電波を通しません。 壁の材質により通信できない場合は、壁を挟まない場所でお使いください。
セットアップができない	● USB ケーブルが抜けかかっていたり、誤ったポートに接続されていないか確認してください。 ● セットアップするプリンタのプリンタドライバがインストールされているか確認してください。 ● プリンタの電源が入っているか確認してください。 プリンタの電源が入っている場合は、電源を一度消し、再度電源を入れ直してください。 ● USB 接続でセットアップした場合は、印刷ができるか確認してください。 「プリンタとコンピュータをセットアップする」（P.19）を参照し、正しく接続してください。 ● ファイアウォール関連のセキュリティソフトが動作している場合は、プリンタとの通信が行えないことがあります。セットアップの間は、あらかじめファイアウォール機能をオフにしてください。 また、Windows XP の Service Pack 1 以前でファイアウォール機能をオンにしている場合は、セットアップの途中で、ファイアウォール機能のオフを許可するか確認する画面が表示されます。表示されたら［はい］ボタンをクリックし、設定を解除してください。セットアップ完了後、自動的にファイアウォールはオンに戻ります。 Windows XP の Service Pack のバージョンの確認方法については、「困ったときには」の「Windows XP の Service Pack のバージョンを確認したい」（P.99）を参照してください。 ● ルータを経由して使用することはできません。同一セグメント内（ルータを経由しない環境）で使用してください。 Macintosh ［システム環境設定］→［ネットワーク］→［ネットワークポート設定］を選んで、使用したいネットワークポートの優先順位を変更してください。
プリンタに暗号化が設定されている場合、再びセットアップできない	プリンタの設定値を工場出荷状態に戻し（➔ P.86）、再度 USB ケーブルで接続して、セットアップを行ってください。
セットアップ中に［アクセスポイント一覧］画面が表示された	使用したいアクセスポイントとそのままでは通信できない場合やアクセスポイントが見つからなかった場合に表示されます。 重要 セキュリティで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。十分、ご注意ください。 以下の手順でアクセスポイントを検出してください。 ● 1 つもアクセスポイントが検出できなかった場合 アクセスポイントを認識するまで数分かかることがあります。詳細については、「無線 LAN でプリンタがアクセスポイントと通信できない」（P.97）を参照してください。 ● 複数のアクセスポイントが検出された場合 マンションなどにお住まいの場合は、近所で使用しているアクセスポイントと通信できてしまうことがあります。使用するアクセスポイントを指定し、［接続］ボタンをクリックします。［手動設定］ボタンをクリックし、［手動設定］画面でアクセスポイントの設定を指定してアクセスポイントを特定することもできます。

セットアップ中に［アクセスポイント一覧］画面が表示された
（前ページからつづく）

Windows



Macintosh



［検出したアクセスポイント］

アクセスポイントからの電波の強さ、WEP キーまたは WPA キーの有無、アクセスポイント名称（SSID）、無線チャンネルが確認できます。電波の強さはアンテナと一緒に表示される電波の本数で表されます。

：強い
：中くらい
：弱い

WEP または WPA が設定されているかどうかは、以下のように表示されます。

空白：暗号方式の設定なし

WEP：WEP キーあり

WPA：WPA キーあり

［ネットワーク情報］

コンピュータやプリンタに設定されているネットワーク情報を表示します。ネットワーク接続のセットアップ中に、アクセスポイントやプリンタを自動検出できないときにクリックし、内容を確認してください。
アクセスポイントを検出できないときやアクセスポイントとの接続ができなかったときなどに有効になります。

［更新］

使用したいアクセスポイントが検出されない場合に、クリックしてください。再度アクセスポイントの検出を行います。アクセスポイントの電源を入れておいてください。

［ネットワークキー］

使用したいアクセスポイントに WEP キー（Windows）またはパスワード（WEP キー）（Macintosh）、または WPA キーが設定されている場合は、PSK（Pre-shared Key）またはパスフレーズを、アクセスポイントと同じ書式の同じ長さで入力してください。

参考　選んだアクセスポイントに WEP または EAP-PSK が設定されている場合に、入力可能となります。

セットアップ中に［アクセスポイント一覧］画面が表示された （前ページからつづく）	**［手動設定］** 使用したいアクセスポイントが見つからない場合、または手動でプリンタのネットワーク設定を変更し、アクセスポイントの再検出を行いたい場合に、［手動設定］画面を表示します。 ステルス機能／非公開ネットワーク設定のあるアクセスポイントを使用している場合は、［手動設定］画面でアクセスポイントの設定に合わせて情報を入力してください。 **［接続］** 選んだアクセスポイントと接続を行います。 重要 ● 本プリンタでは「WPA-802.1x」（Windows）または「WPA エンタープライズ」（Macintosh）をご使用になれません。そのため、「WPA-802.1x」（Windows）または「WPA エンタープライズ」（Macintosh）が設定されているアクセスポイントを選んだ場合は、グレーアウト表示になり設定できません。 ● 本プリンタでは「WPA-PSK」（Windows）または「WPA パーソナル」（Macintosh）で「AES」をご使用になれません。そのため、「WPA-PSK」（Windows）または「WPA パーソナル」（Macintosh）で「AES」が設定されているアクセスポイントを選んだ場合は、［設定］ボタンをクリックしても設定できません。
使用したいアクセスポイントが見つからない／手動でアクセスポイントを設定したい	**使用したいアクセスポイントが見つからない場合、または手動でアクセスポイントの設定を行いたい場合は、［アクセスポイント一覧］画面で［手動設定］ボタンをクリックしてください。** **［手動設定］画面で接続したいアクセスポイントに設定してある内容を入力し、［接続］ボタンをクリックします。入力された内容でアクセスポイントを検出します。** 重要 セキュリティで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。十分、ご注意ください。 Windows  **［SSID］** アクセスポイントに設定されている SSID を入力してください。 ESS-ID とも呼ばれます。詳細については、アクセスポイントのマニュアルを参照してください。 **［暗号方式］** **［使用しない］** 暗号化を使用しないときに選びます。

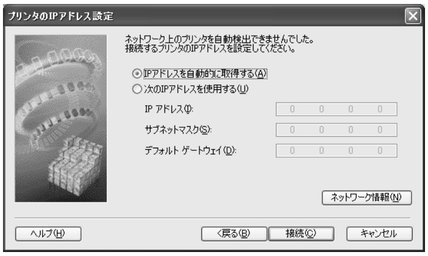
使用したいアクセスポイントが見つからない／手動でアクセスポイントを設定したい **(前ページからつづく)**	**[WEP を使用する]** 任意の文字列で WEP キーを設定し、通信内容の暗号化を行います。 参考 WEP のネットワークキーを設定していない場合は［WEP 詳細］画面が表示されます。設定を変更する場合は、［詳細設定］ボタンをクリックしてください。詳細については、『ネットワークガイド』（電子マニュアル）の「［無線 LAN］の設定を変更する」を参照してください。 **[WPA を使用する]** 任意の文字列でネットワークキーを設定し、通信内容の暗号化を行います。 一定時間ごとに暗号キーが変更されるので、解読されにくく、セキュリティが強化されます。 参考 WPA のネットワークキーを設定していない場合は、詳細を設定する画面が表示されます。設定を変更する場合は、［詳細設定］ボタンをクリックしてください。 詳細については、『ネットワークガイド』（電子マニュアル）の「WPA の詳細設定を変更する」を参照してください。 **[詳細設定]** 詳細を設定する画面が表示され、［暗号方式］で選んだ WEP キーまたは WPA キーの確認や変更ができます。 **[接続]** 指定したアクセスポイントと接続を行います。 **Macintosh**  **[ネットワーク（SSID）]** アクセスポイントに設定されているネットワークの名前（SSID）を入力してください。 ESS-ID とも呼ばれます。詳細については、アクセスポイントのマニュアルを参照してください。 **[暗号方式]** **[使用しない]** 暗号化を使用しないときに選びます。 **[パスワード（WEP）を使用する]** 任意の文字列でパスワード（WEP キー）を設定し、通信内容の暗号化を行います。 参考 WEP のネットワークキーを設定していない場合は、［WEP 詳細］画面が表示されます。設定を変更する場合は、［詳細設定］ボタンをクリックしてください。詳細については、『ネットワークガイド』（電子マニュアル）の「［ワイヤレス LAN］の設定を変更する」を参照してください。

使用したいアクセスポイントが見つからない／手動でアクセスポイントを設定したい （前ページからつづく）	［WPA を使用する］ 任意の文字列でネットワークキーを設定し、通信内容の暗号化を行います。 一定時間ごとに暗号キーが変更されるので、解読されにくく、セキュリティが強化されます。 参考 WPA のネットワークキーを設定していない場合は、詳細を設定する画面が表示されます。設定を変更する場合は、［詳細設定］ボタンをクリックしてください。 詳細については、『ネットワークガイド』（電子マニュアル）の「WPA の詳細設定を変更する」を参照してください。 ［詳細設定］ 詳細を設定する画面が表示され、［暗号方式］で選んだパスワード（WEP キー）または WPA キーの確認や変更ができます。 ［接続］ 指定したアクセスポイントと接続を行います。
WEP（暗号化キー）を設定したアクセスポイントと接続できない（設定した暗号化キーを忘れてしまった）	アクセスポイントに付属のマニュアルを参照し、アクセスポイントの設定を確認してください。また、コンピュータとアクセスポイントが、その設定で通信できることを確認してください。その後、プリンタの設定をアクセスポイントに合わせてセットアップしてください。
WEP（暗号化キー）の設定方法がわからない	アクセスポイントに付属のマニュアルを参照し、アクセスポイントの設定を確認してください。また、コンピュータとアクセスポイントがその設定で通信できることを確認してください。その後、プリンタの設定をアクセスポイントに合わせてセットアップしてください。 WEP を設定する場合は、キーの長さやキーの書式、使用するキー（1 ～ 4 のいずれか）、認証方式を、アクセスポイントとプリンタおよびコンピュータで合わせる必要があります。 次のような WEP 方式のアクセスポイントの場合は、プリンタにはキーの書式を 16 進数として設定してください。 例： 64 ビットの場合の例とし、文字で canon と入力すると、以下のようなコードを生成するアクセスポイントがあります。 キー 1：C9 42 28 B3 AE キー 2：87 C0 FB 05 6B キー 3：9A 15 FB F8 F3 キー 4：62 56 67 58 44 この種のアクセスポイントと通信可能にあるためには、アクセスポイントで選んだキー番号と同じキー番号を使用するキーに設定し、そのキー番号のコードを 16 進数でプリンタに設定する必要があります。 プリンタの認証方式は、通常［自動］を選んでください。アクセスポイントの設定に合わせて［オープン］または［共有キー］からも選べます。 参考 AirMac をお使いの場合 ● パスワード（WEP キー）の確認方法については、AirMac のマニュアルを参照してください。 ● ［40 ビット（WEP）］を設定している場合は、［キーの長さ］で［64 ビット］を選んでください。 ● ［使用するキー］では ［1］を選んでください。他のキーを選んだ場合は、コンピュータから無線で接続できなくなります。

使用したいアクセスポイントと接続できない	接続したいアクセスポイントの SSID ／ネットワークの名前を確認し、プリンタ側にも同じ SSID ／ネットワークの名前を設定してください。 無線 LAN 接続でプリンタを使用できる設定になっていることを確認してください。また、アクセスポイントに WEP キー（Windows）またはパスワード（WEP キー）（Macintosh）の設定、または WPA キーが設定されている場合はプリンタに同様の設定を行ってください。 WEP の設定方法については、「WEP（暗号化キー）の設定方法がわからない」（P.92）を参照してください。 参考　WPA の設定については、『ネットワークガイド』（電子マニュアル）の「WPA の詳細設定を変更する」を参照してください。 アクセスポイントに MAC アドレスフィルタリングを設定している場合は、プリンタの MAC アドレスを追加するか、アクセスポイントの MAC アドレスフィルタリングを解除してください。 無線 LAN を内蔵したコンピュータでは、使用できる無線チャンネルを制限している場合があります。お使いの無線 LAN を内蔵したコンピュータまたは無線 LAN カードなどのマニュアルを参照し、使用できる無線チャンネル番号を確認してください。 アクセスポイントに設定されている無線チャンネル番号が、上記で確認した無線チャンネル番号に含まれていることを確認してください。含まれていない場合は、アクセスポイントの無線チャンネルを変更してください。 AirMac をお使いの場合は、ネットワークの名前（SSID）には半角英数文字をご使用ください。 ● 設置条件について アクセスポイントとプリンタが、それぞれ無線通信可能な見通しのいい場所に設置されていることを確認してください。

<table>
<tr>
<td>セットアップ中に［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示された</td>
<td>
ネットワーク上のプリンタを検出できなかった場合は、以下の画面が表示されます。プリンタの IP アドレスを指定し、［接続］ボタンをクリックしてください。指定された IP アドレスのプリンタを再検出します。

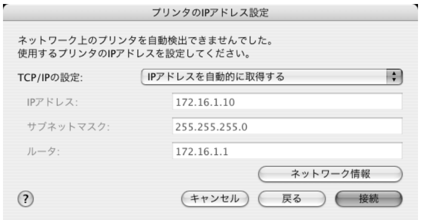
Windows



［IP アドレスを自動的に取得する］
自動で IPアドレスを取得します。自動で IP アドレスを取得できない場合は、ネットワーク設定や接続を確認してください。
［次の IP アドレスを使用する］
IP アドレスを手動で指定し、プリンタを検出する場合に選んでください。
［IP アドレス］［サブネットマスク］［デフォルトゲートウェイ］
［次の IP アドレスを使用する］を選んだ場合は、プリンタに設定されているそれぞれの値を入力してください。
［ネットワーク情報］
コンピュータやプリンタのネットワーク設定で使用する情報を表示します。
ネットワーク接続のセットアップ中に、アクセスポイントやプリンタを自動検出できないときにクリックし、内容を確認してください。
アクセスポイントを検出できないときやアクセスポイントとの接続ができなかったときなどに有効になります。
［接続］
入力された内容でプリンタを再検出します。
</td>
</tr>
</table>

セットアップ中に［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示された
（前ページからつづく）

Macintosh



［TCP/IP の設定］

［IP アドレスを自動的に取得する］

自動で IPアドレスを取得します。自動で IP アドレスを取得できない場合は、ネットワーク設定や接続を確認してください。

［次の IP アドレスを使用する］

IP アドレスを手動で指定してプリンタを検出する場合に選んでください。

［IP アドレス］［サブネットマスク］［ルータ］

［次の IP アドレスを使用する］を選んだ場合は、プリンタに設定されているそれぞれの値を入力してください。

［ネットワーク情報］

コンピュータやプリンタのネットワーク設定で使用する情報を表示します。

ネットワーク接続のセットアップ中に、アクセスポイントやプリンタを自動検出できないときにクリックし、内容を確認してください。

アクセスポイントを検出できないときやアクセスポイントとの接続ができなかったときなどに有効になります。

［接続］

入力された内容でプリンタを再検出します。

プリンタの IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい

設定されている IP アドレスおよび MAC アドレスは、プリンタのネットワーク設定情報を印刷して確認できます。**➔ P.85**

また、［ネットワーク情報］ボタンが［アクセスポイント一覧］画面などに表示されている場合は、［ネットワーク情報］ボタンをクリックし、［ネットワーク情報］画面を表示して確認することもできます。

コンピュータの IP アドレスを調べたい

コンピュータに割り振られている IP アドレスを知りたいときは、以下の手順で確認してください。

Windows

Windows XP または Windows 2000 をお使いの場合

① ［スタート］メニューから［（すべての）プログラム］→［アクセサリ］→［コマンドプロンプト］を選ぶ

② 「ipconfig」と入力し、［Enter］キーを押す

ご使用の LAN アダプタの IP アドレスが表示されます。

Windows Me または Windows 98 をお使いの場合

① ［スタート］メニューから［ファイル名を指定して実行］を選ぶ

② ［名前］に「winipcfg」と入力し、［OK］ボタンをクリックする

ご使用の LAN アダプタを選ぶと、IP アドレスが表示されます。

Macintosh

① ［Dock］にある［システム環境設定］を起動し、［ネットワーク］をクリックする

② ［表示］ポップアップメニューから使用するインターフェースを選ぶ

重要　無線 LAN でお使いの場合は、［AirMac］を選んでください。

③ ［TCP/IP］ボタンを選ぶ

使用している IP アドレスが表示されます。

セットアップ中に［プリンタのネットワーク設定］画面が表示された

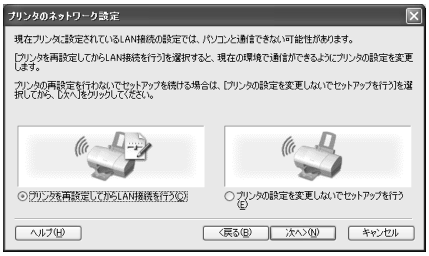
［プリンタのネットワーク設定］画面が表示されるのは、以下のような場合です。

- セットアップをいったん中断したプリンタを再セットアップした場合
- 使用するネットワーク環境の設定を変更した場合
- すでにネットワーク接続されているプリンタを使用する場合

セットアップを中断したり、使用するネットワーク環境を変更する場合は、再度、ネットワークの設定を行ってください。すでにネットワーク接続されているプリンタの設定をそのまま使う場合は、設定を変更しないでセットアップを行ってください。

参考　セットアップ完了後、プリンタとコンピュータ（無線 LAN の場合はアクセスポイント）が正しく通信できることを確認してください。通信ができない場合は、設定をやり直してください。

Windows



［プリンタを再設定してから LAN 接続を行う］

プリンタを再設定します。すでに設定されている内容が変更され、現在の環境で通信できるようになります。

［プリンタの設定を変更しないでセットアップを行う］

プリンタに設定されている内容でコンピュータのセットアップを続行します。現在はコンピュータがプリンタにネットワーク接続されていないが、プリンタに設定されている内容でコンピュータのセットアップを行いたい場合に選択します。

Macintosh



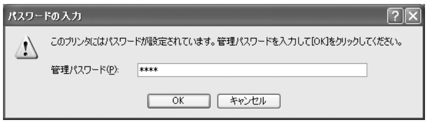
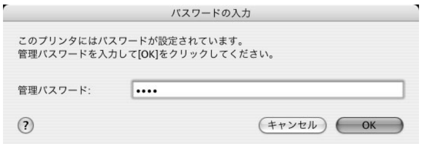
［プリンタの設定を変更しないでセットアップを行う］

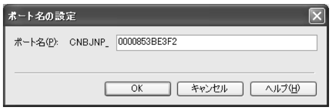
プリンタに設定されている内容でコンピュータのセットアップを続行します。現在はコンピュータがプリンタにネットワーク接続されていないが、プリンタに設定されている内容でコンピュータのセットアップを行いたい場合に選択します。

［プリンタを再設定してから LAN 接続を行う］

プリンタを再設定します。すでに設定されている内容が変更され、現在の環境で通信できるようになります。

無線 LAN でプリンタがアクセスポイントと通信できない	以下の手順にしたがってください。 ① ［アクセスポイント一覧］画面の［更新］ボタンをクリックし、アクセスポイントを再度検索する ② それでもアクセスポイントが見つからない場合は、プリンタからアクセスポイントが検出できるようにプリンタの位置を移動してアクセスポイントと近づけたり、障害物を取り除いてから［更新］ボタンをクリックする ③ それでもアクセスポイントが見つからない場合は、［手動設定］ボタンをクリックし、［手動設定］画面でアクセスポイントの設定を指定し、［接続］ボタンをクリックする ④ コンピュータとアクセスポイントが接続できることを確認する 参考 確認方法については、『ネットワークガイド』（電子マニュアル）の「困ったときには」の「コンピュータとプリンタ（アクセスポイント）が通信可能か確かめたい」を参照してください。 ⑤ アクセスポイントの電源コードをいったん抜いて差し直し、［更新］ボタンをクリックする ● アクセスポイントの設定について アクセスポイントの設定内容の変更については、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照してください。 アクセスポイントに MAC アドレスフィルタリングを設定している場合は、プリンタの MAC アドレスを追加するか、アクセスポイントの MAC アドレスフィルタリングを解除してください。 アクセスポイントがブロードキャスト SSID（ANYなど）を許可していない場合やステルス機能／非公開ネットワーク設定を有効にしている場合は、アクセスポイトに設定されている SSID ／ネットワークの名前などの内容をプリンタに手動入力してください。 アクセスポイントに SSID ／ネットワークの名前、WEP または WPA を設定している場合は、プリンタの WEP キー（Windows）またはパスワード（WEP キー）（Macintosh）の設定、または WPA キーの設定をアクセスポイントに合わせて設定してください。SSID ／ネットワークの名前は大文字と小文字では異なります。 参考 ● WEP の設定方法については、「WEP（暗号化キー）の設定方法がわからない」（P.92）を参照してください。 ● WPA の設定については、『ネットワークガイド』（電子マニュアル）の「WPA の詳細設定を変更する」を参照してください。 ● AirMac をお使いの場合は、ネットワークの名前（SSID）には半角英数文字をご使用ください。 ● 無線チャンネルについて 無線 LAN を内蔵したコンピュータでは、使用できる無線チャンネルを制限している場合があります。お使いの無線 LAN を内蔵したコンピュータまたは無線 LAN カードなどのマニュアルを参照し、使用できる無線チャンネル数を確認してください。 アクセスポイントに設定されている無線チャンネル番号が、上記で確認した無線チャンネルに含まれていることを確認してください。含まれていない場合は、アクセスポイントの無線チャンネルを変更してください。 ● 設置条件について アクセスポイントとプリンタが、それぞれ無線通信可能な見通しのいい場所に設置されていることを確認してください。

アクセスポイントの MAC アドレスフィルタリングを行った、またはWEP キー（パスワード（WEP キー））を入力したら、プリンタと通信できなくなった	アクセスポイントに付属のマニュアルを参照し、アクセスポイントの設定を確認してください。また、コンピュータとアクセスポイントがその設定で通信できることを確認してください。 アクセスポイントで MAC アドレスフィルタリングを行った場合は、コンピュータやネットワーク機器とプリンタ双方のMAC アドレスが登録されていることを確認してください。 WEP キー（Windows）またはパスワード（WEP キー）（Macintosh）を入力した場合は、コンピュータやネットワーク機器とプリンタ双方で設定した WEP キーと一致していることを確認してください。 WEP の設定は WEP キー（Windows）またはパスワード（WEP キー）（Macintosh）のほか、キーの長さやキーの書式、使用するキー、認証方式をアクセスポイントとプリンタまたはコンピュータとで一致させる必要があります。 プリンタの認証方式は、通常［自動］を選んでください。アクセスポイントの設定に合わせて［オープン］または［共有キー］からも選べます。
Windows ネットワーク環境設定を変更すると、プリンタが見つからない	コンピュータの IP アドレス取得に時間がかかったり、再起動が必要な場合があります。 Windows Me または Windows 98 をお使いの場合、コンピュータを再起動してください。 コンピュータに有効な IP アドレスが取得されていることを確認の上、再度プリンタを検索してください。
セットアップ中に［パスワードの入力］画面が表示された	設定済みのネットワークプリンタに管理パスワードが設定されている場合に、以下の画面が表示されます。 Windows  Macintosh  ［管理パスワード］に、ネットワークプリンタに設定されている管理パスワードと同じパスワードを入力してください。管理パスワードは半角英数字 32 文字以内で設定してください。大文字小文字は区別されます。セキュリティのため、入力した管理パスワードは＊（アスタリスク）（Windows）または●（Macintosh）で表示されます。
管理パスワードを忘れてしまった	工場出荷時の状態に戻してください。 工場出荷時に戻すと設定済みの情報はすべて失われますので、プリンタの再セットアップが必要です。 詳細については、「プリンタのネットワーク設定情報を初期化する」（P.86）を参照してください。

Windows ポート名を任意の名前に変更したい	ポート名を変更したい場合は、［セットアップの完了］画面で［ポート名の設定］ボタンをクリックします。 ［ポート名の設定］画面が表示され、好きな名前を付けることができます。プリンタが複数ある場合は、覚えやすい名前に変更すると便利です。  ［ポート名］に、ポート名を半角英数字で 24 文字（全角文字の場合は、Windows XP または Windows 2000 は 24 文字、Windows Me または Windows 98 は 12 文字）以内で入力してください。固定で入力される「CNBJNP_」と合わせた名称がポート名となります。
ネットワーク設定情報が印刷できない	「プリンタのネットワーク設定情報を印刷する」（P.85）を参照してください。 それでも印刷できない場合は、［ネットワーク情報］画面等を使用し、コンピュータから確認してください。
複数のアクセスポイントが混在する状況で使用したい	プリンタを接続したいアクセスポイントとコンピュータが通信可能であることを確認してください。 Windows XP をお使いで、利用可能なネットワークが複数ある場合は、ワイヤレスネットワークの接続のプロパティ画面で［ワイヤレスネットワーク］タブをクリックし、［優先するネットワーク］リストのアクセスポイントがあることを確認してください。最上段ではない位置に接続したいアクセスポイントがある場合は、そのアクセスポイントを選んで［上へ移動］ボタンをクリックし、最上段に移動してください。 異なるネットワークで使用されているアクセスポイントの無線チャンネルが十分離れていることを確認してください。 詳細については、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照してください。
途中までセットアップしたプリンタを再びセットアップしたい	工場出荷時の初期状態に戻し、再度セットアップを行ってください。詳細については、「プリンタのネットワーク設定情報を初期化する」（P.86）を参照してください。再度セットアップを行う場合は、「プリンタとコンピュータをセットアップする」（P.19）を参照してください。
Windows Windows XP の Service Pack のバージョンを確認したい	Windwos XP をお使いの場合、ネットワーク設定を正しく行うために、インストールされている Windows XP の Service Pack のバージョンを確認していただくことがあります。 確認するには、以下の手順にしたがってください。 ①［スタート］メニューから［マイコンピュータ］を右クリックし、［プロパティ］を選ぶ ［システムのプロパティ］画面が表示されます。 ②［全般］シートが表示されていることを確認する ③［システム］欄で Windows XP のバージョンを確認する

『ネットワークガイド』の起動方法

『ネットワークガイド』はユーティリティの操作方法、用語などを説明している電子マニュアルです。セットアップの途中でも、参照することができます。

『ネットワークガイド』を表示する

『ネットワークガイド』をコンピュータの画面に表示する方法について説明します。

Windows

Windows をお使いの場合、『ネットワークガイド』はプリンタドライバと一緒に自動的にインストールされます。インストールが終了すると、デスクトップにアイコンができます。

1 デスクトップ上のアイコン 

をダブルクリックする

『ネットワークガイド』が表示されます。

参考

- 『ネットワークガイド』は、［スタート］メニューから表示することもできます。
［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）→［PIXUS iP4100R ガイド］→［iP4100R ネットワークガイド］の順に選びます。
- 『ネットワークガイド』を削除するときは、Windows の［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）→［PIXUS iP4100R ガイド］→［アンインストーラ］の順に選びます。

Macintosh

1 『プリンタソフトウェア CD-ROM』を CD-ROM ドライブに入れる

デスクトップ上にある 

をダブルクリックします。

2 ［マニュアル］フォルダをダブルクリックする

3 ［ネットワークガイド］のフォルダをダブルクリックする

4 ［ネットワークガイド .htm］をダブルクリックする

電波について（安全にお使いいただくために）

使用上の注意

- 本製品は第 2 世代小電力データ通信システム /WLAN（ワイヤレス LAN）システムの無線装置です。
- 本製品は日本国内仕様です。日本国外では使用できません。
- 本製品は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けた無線設備であり、筐体内部を開けること、および内部の回路等を改造することは法律で禁じられています。
- 医療用の装置や電子機器の近くで本製品を使用しないでください。
電波によりそれらの装置や電子機器の動作に影響を与える恐れがあります。

電波干渉に関するご注意

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

① 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

② 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、「サービス＆サポートのご案内」を参照し、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。

③ その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、「サービス＆サポートのご案内」を参照し、お問い合わせください。

④ 2.4 DS/OF 4

この表示のある無線機器は 2.4GHz 帯を使用しています。変調方式として DS-SS または OFDM 変調方式を採用し、移動体識別装置の構内無線局に対して想定される与干渉距離は 40m です。全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。

⚠ 警告

電波放射の人体への影響

本製品から放射される出力パワーは、FCC 電波放射限界より遥かに低くなっています。それでも、スイッチを操作する場合など以外の通常使用中には、本製品を人体から 20cm 以上離してお使いください。

⚠ 注意

本製品は他の電波を発する機器（電子レンジ、Bluetooth 機器等）から、電波干渉を受ける場合があります。これらの機器からできるだけ遠く離すか、ご利用時間帯を分けるなどして、電波干渉を避けて使用してください。

お問い合わせの前に

『スタートガイド』、『基本操作ガイド』、『ネットワークガイド』（CD-ROM）、『プリンタ活用ガイド』（CD-ROM）の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

プリンタの故障の場合は？

どのような対処をしてもプリンタが動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、プリンタの故障と判断されます。

→ お買い求めの販売店または修理受付窓口に修理を依頼してください。
別紙の『**サービス & サポートのご案内**』をご覧ください。

コンピュータ／アクセスポイントなどのシステムの問題は？

プリンタの動作が正常に動作し、プリンタドライバのインストールも問題なければ、プリンタケーブルやコンピュータシステム（OS 、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると考えられます。
また、無線 LAN でご使用の場合、コンピュータとアクセスポイントが通信できなければプリンタを使用することができません。

→ コンピュータを購入された販売店もしくは、コンピュータ／アクセスポイントメーカーとご相談ください。

セキュリティソフトの問題のようだけど？

セキュリティソフトのファイアウォールが ON になっているとプリンタのセットアップができなかったり通信できなくなることがあります。

→ セキュリティソフトのファイアウォールの解除方法については、セキュリティソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

アプリケーションソフトの問題のようだけど？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、プリンタドライバを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題と考えられます。

→ アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

プリンタドライバのバージョンアップの方法は、別紙の**「最新プリンタドライバの入手方法」**をご覧ください。

お客様相談センター
全国共通電話番号
ナビダイヤル 0570ー01ー9000
商品該当番号：【41】
キヤノンホームページ
canon.jp/support

修理の依頼方法について

● 修理窓口へお持ちいただく場合
お買い上げいただいた販売店、または弊社修理受付窓口にお持ち込みください。

● 修理窓口へ宅配便で送付していただく場合
プリンタが輸送中の振動で損傷しないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、プリンタがガタつかないようにしっかりと梱包してください。

重要

梱包時／輸送時にはプリンタを傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

お願い：　保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後５年間です。

お問い合わせのシート

ご相談の際にはすみやかにお答えするために予め下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。また、かけまちがいのないよう電話番号はよくご確認ください。

【プリンタの接続環境について】
プリンタと接続しているコンピュータの機種（　　　　　　　　）
内蔵メモリ容量（　　　MB）／ハードディスク容量（　　　GB）
使用しているOS:Windows □XP □Me □2000 □98（Ver.　　　）／□Macintosh OS X （Ver.　　　）
ご使用のウィルス検知ソフトやセキュリティソフト名およびバージョン
（　　　　　　　　）（Ver.　　　）
接続方法：□無線LAN □有線LAN □USB □その他（　　　　　　　　）

接続方法が無線LANの場合
アクセスポイントメーカー（　　　　　　　　）／品名（　　　　　　　　）
アクセスポイントの設定
・動作モード：　□802.11b　□802.11g　□802.11b+802.11g　□802.11a+802.11b+802.11g
・無線チャンネル：（　　　）ch
・SSID：（　　　）
・ステルス（SSID非公開）機能：□設定していない　□設定している
・ANY接続拒否機能：　□設定していない　□設定している
・暗号化：□設定していない
□WEP：キーの内容（　　　　　　）
書式（□文字・□16進数）、長さ（□64ビット・□128ビット）、キー番号（　　　）
□WPA：キーの内容（　　　　　）※認証方式はPSK-TKIPのみ対応となります。
・MACアドレスフィルタリング：　□設定していない　□設定している
・IPアドレスフィルタリング：　□設定していない　□設定している
・クライアント間通信ブロック機能：□設定していない　□設定している
・DHCPサーバ機能：　□設定していない　□設定している（割当て範囲：　　　-　　　）
※ アクセスポイントの設定内容の確認方法につきましては、アクセスポイントの取扱い説明書でご確認頂くか、アクセスポイントメーカーへお問い合わせください。

【プリンタの設定について】
プリンタドライバのバージョンNO.（　　　）
コンピュータ上のプリンタ設定でバージョン情報が確認できます。

接続方法が無線LAN／有線LANの場合
「プリンタのネットワーク設定情報」を印刷してご確認ください。「プリンタのネットワーク設定情報」の印刷方法につきましては、『スタートガイド』の「プリンタのネットワーク設定情報を印刷する」をご参照ください。

【エラー表示】
エラーメッセージ（できるだけ正確に）（　　　　　　　　）
エラー表示の場所：□パソコン □プリンタ

キヤノン販売株式会社　〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

●キヤノンPIXUSホームページ

新製品情報、Q&A、各種ドライバのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。

キヤノンPIXUSホームページ　canon.jp/PIXUS

※通信料はお客様のご負担になります。

●お客様相談センター

PIXUS･BJプリンタに関するご質問・ご相談は、下記の窓口にお願いいたします。

お客様相談センター
全国共通電話番号

ナビダイヤル **0570-01-9000**
商品該当番号：【41】

【受付時間】〈平日〉9:00〜20:00、〈土日祝日〉10:00〜17:00（1/1〜1/3を除く）

※PHSをご使用の方、海外からご利用の方、ナビダイヤルをご利用いただけない方は043-211-9330をご利用ください。
※音声応答システム・受付時間・該当番号は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。



紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法第148条、第149条、第162条／通貨及証券模造取締法第1条、第2条　等

再生紙を使用しています。

QA7-3429-V01

PRINTED IN THAILAND